

1. 総務省統計局の「家計調査」に基づく「1世帯当たり1か月間の支出」について
ー電気代・ガス代・上下水道料・通信料ー
2. 香川県広域水道企業団8市8町の各種指標について
3. 香川県広域水道企業団の8市8町の水道料金・下水道使用料について
ー口径13mm又は家庭用を中心にー
4. 香川県広域水道企業団の構成市町の口径別基本料金(1か月、税抜き)の例
5. 高松市のメーター口径別・使用水量別水道料金(2か月、税抜き)について
6. 香川県広域水道企業団の8市8町の水道料金(逡増度)
7. 料金統一・料金改定に際して主に検討すべき項目(要検討項目)
 - ①料金算定期間、②料金改定の段階(1段階か複数段階か)、③基本料金のあり方、④従量料金の逡増度

1. 総務省統計局の「家計調査」に基づく「1世帯当たり1か月間の支出」について

一電気代・ガス代・上下水道料・通信料一

(1)総務省統計局の家計調査(令和6年)の「1世帯当たり1か月間の支出(全国、2人以上の世帯)」によれば、「上下水道料＝「1」とすると、「電気代＝2.36」、「ガス代＝0.93」、「通信料＝2.31」であり、**電気代及び通信料は上下水道料の2倍以上**となっている。(図1、表1－1及び表1－2を参照)

令和6年、全国、2人以上の世帯	電気代	ガス代	上下水道料	通信料
金額(円/月)	12,008	4,745	5,092	11,770
上下水道料を1とした場合	2.36	0.93	1	2.31

(2)**都道府県庁所在地別にみた上下水道料(2人以上の世帯、令和6年、1か月当たり)**は、安い順で①徳島市(3,700円)、②札幌市(3,792円)、③大阪市(4,019円)、④和歌山市(4,149円)、⑤**高松市(4,359円)**である。(図2及び表1－3を参照)

(3)高松市の「2人以上の世帯の消費支出」は「297,039円／円(令和6年)」である。そのうち、上下水道料(水道料金＋下水道使用料の合計)は「4,359円／月(1.5%)」である。(表1－4を参照)

(出典)

家計調査 / 長期時系列表

第1－1表 1世帯当たり1か月間の支出(二人以上の世帯)(平成21年～令和6年)

https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200561&tstat=000000330001&cycle=0&tclass1=000001228280&stat_infid=000040270657&tclass2val=0

都市階級・地方・都道府県庁所在市別(支出金額及び購入数量のみ)－二人以上の世帯

(品目分類) 第6表 都市階級・地方・都道府県庁所在市別1世帯当たり年間の品目別支出金額, 購入数量(二人以上の世帯)(令和6年)

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00200561&tstat=000000330001&cycle=7&year=20240&month=0&tclass1=000000330001&tclass2=000000330004&tclass3=000000330006>

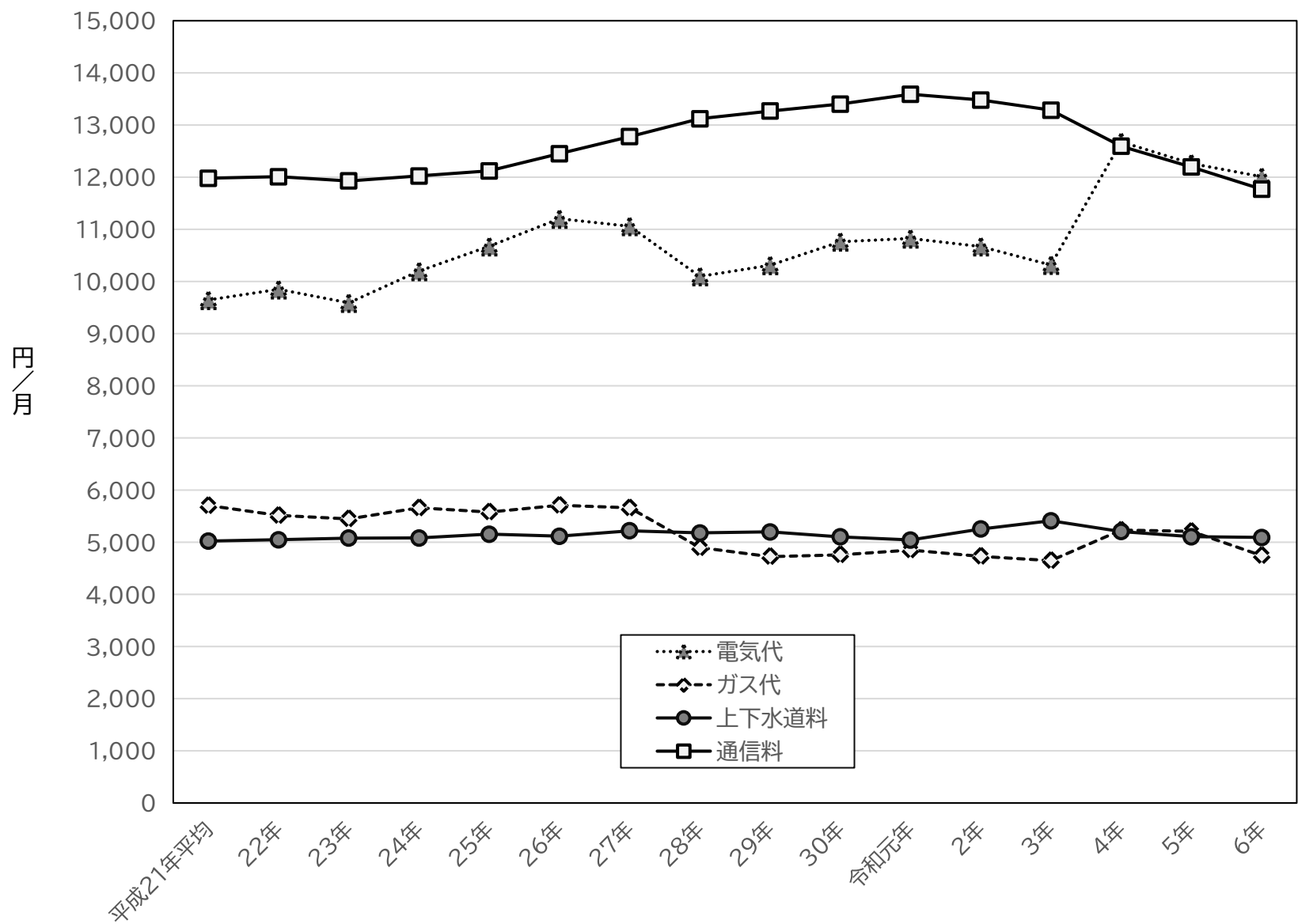


図1 電気代・ガス代・上下水道料・通信料の1世帯当たり1か月間の支出(全国、2人以上の世帯)

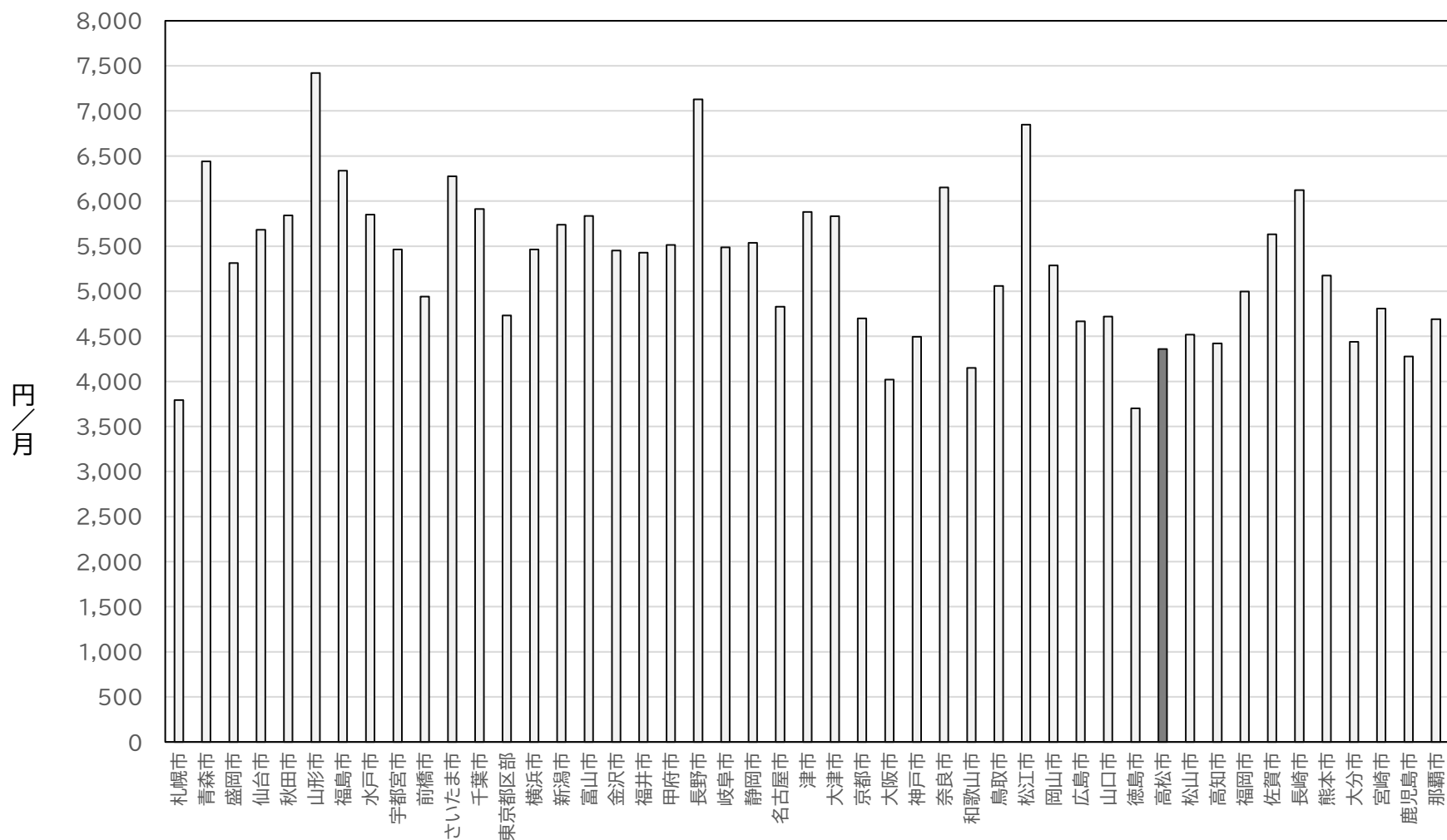


図2 都道府県庁所在地別にみた上下水道料(2人以上の世帯、令和6年、1か月当たり)

表1-1 電気代・ガス代・上下水道料・通信料の1世帯当たり1か月間の支出
(全国、2人以上の世帯) (単位:円)

	消費支出	電気代	ガス代	上下水道料	通信料
平成21年平均	291,737	9,646	5,703	5,023	11,981
22年	290,244	9,850	5,514	5,049	12,009
23年	282,966	9,591	5,449	5,080	11,928
24年	286,169	10,198	5,660	5,081	12,024
25年	290,454	10,674	5,579	5,154	12,120
26年	291,194	11,203	5,709	5,117	12,452
27年	287,373	11,060	5,660	5,221	12,779
28年	282,188	10,100	4,897	5,178	13,120
29年	283,027	10,312	4,725	5,199	13,270
30年	287,315	10,765	4,760	5,104	13,402
令和元年	293,379	10,825	4,852	5,044	13,591
2年	277,926	10,671	4,729	5,255	13,479
3年	279,024	10,317	4,648	5,412	13,285
4年	290,865	12,678	5,232	5,207	12,595
5年	293,997	12,265	5,209	5,106	12,195
6年	300,243	12,008	4,745	5,092	11,770

表1-2 電気代・ガス代・上下水道料・通信料の1世帯当たり1か月間の支出
(全国、2人以上の世帯)ー消費支出に占める割合 (単位:%)

	消費支出	電気代	ガス代	上下水道料	通信料
平成21年平均	100	3.31	1.95	1.72	4.11
22年	100	3.39	1.90	1.74	4.14
23年	100	3.39	1.93	1.80	4.22
24年	100	3.56	1.98	1.78	4.20
25年	100	3.67	1.92	1.77	4.17
26年	100	3.85	1.96	1.76	4.28
27年	100	3.85	1.97	1.82	4.45
28年	100	3.58	1.74	1.83	4.65
29年	100	3.64	1.67	1.84	4.69
30年	100	3.75	1.66	1.78	4.66
令和元年	100	3.69	1.65	1.72	4.63
2年	100	3.84	1.70	1.89	4.85
3年	100	3.70	1.67	1.94	4.76
4年	100	4.36	1.80	1.79	4.33
5年	100	4.17	1.77	1.74	4.15
6年	100	4.00	1.58	1.70	3.92

表1-3 都道府県庁所在地別にみた上下水道料
(2人以上の世帯、令和6年、1か月当たり) (単位:円)

	上下水道料 (1か月当たり)		上下水道料 (1か月当たり)		上下水道料 (1か月当たり)
札幌市	3,792	金沢市	5,451	岡山市	5,288
青森市	6,439	福井市	5,428	広島市	4,666
盛岡市	5,313	甲府市	5,515	山口市	4,719
仙台市	5,683	長野市	7,130	徳島市	3,700
秋田市	5,841	岐阜市	5,487	高松市	4,359
山形市	7,422	静岡市	5,536	松山市	4,518
福島市	6,337	名古屋	4,828	高知市	4,421
水戸市	5,852	津市	5,880	福岡市	4,998
宇都宮市	5,464	天津市	5,833	佐賀市	5,632
前橋市	4,940	京都市	4,697	長崎市	6,122
さいたま市	6,276	大阪市	4,019	熊本市	5,173
千葉市	5,913	神戸市	4,495	大分市	4,439
東京都区部	4,730	奈良市	6,151	宮崎市	4,809
横浜市	5,464	和歌山市	4,149	鹿児島市	4,278
新潟市	5,738	鳥取市	5,059	那覇市	4,690
富山市	5,835	松江市	6,848		

表1-4 四国4県の県庁所在地別にみた電気代・ガス代・上下水道料等
(2人以上の世帯、令和6年、1か月当たり)

	消費支出	電気代	ガス代	上下水道料	固定電話 通信料	携帯電話 通信料
	(円/月)	(円/月)	(円/月)	(円/月)	(円/月)	(円/月)
徳島市	288,053	14,359	3,377	3,700	979	9,124
高松市	297,039	14,251	2,929	4,359	1,121	9,887
松山市	256,589	11,745	3,630	4,518	958	9,224
高知市	302,793	11,363	6,270	4,421	690	11,110

	消費支出	電気代	ガス代	上下水道料	固定電話 通信料	携帯電話 通信料
徳島市	100%	5.0%	1.2%	1.3%	0.3%	3.2%
高松市	100%	4.8%	1.0%	1.5%	0.4%	3.3%
松山市	100%	4.6%	1.4%	1.8%	0.4%	3.6%
高知市	100%	3.8%	2.1%	1.5%	0.2%	3.7%

2. 香川県広域水道企業団8市8町の各種指標について

2-1 香川県広域水道企業団8市8町の平成30年度を100とした場合の有収水量の推移

2-2 香川県広域水道企業団の8市8町の料金回収率の推移

2-3 香川県広域水道企業団の8市8町の給水原価と供給単価の推移

$$\text{料金回収率 (\%)} = \frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$$

ただし、

$$\text{給水原価 (円・銭/m}^3\text{)} = \frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費})}{\text{年間総有収水量}}$$

$$\text{供給単価 (円・銭/m}^3\text{)} = \frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$$

【指標の見方】

料金回収率は、供給単価と給水原価との関係を見るものであり、料金回収率が100%を下回っている場合、給水にかかる費用が水道料金による収入以外に他の収入で賄われていることを意味する。料金回収率が著しく低く、繰出基準に定める事由以外の繰入金によって収入不足を補てんしているような事業体にあっては、適正な料金収入の確保が求められる。

(出典)総務省・水道事業経営指標

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/c-zaisei/suidou/h18/2/2-3.html

2-1 香川県広域水道企業団8市8町の平成30年度を100とした場合の有収水量の推移

香川県広域水道企業団(8市8町)が発足した平成30年度を100とした場合の有収水量の推移は下図のとおりであり、令和6年度時点で見ると、**全ての市町で100を下回っている**。

なお、有収水量そのものの推移は「香川県広域水道企業団8市8町の有収水量の推移(単位:千m³/年)」のとおりである。

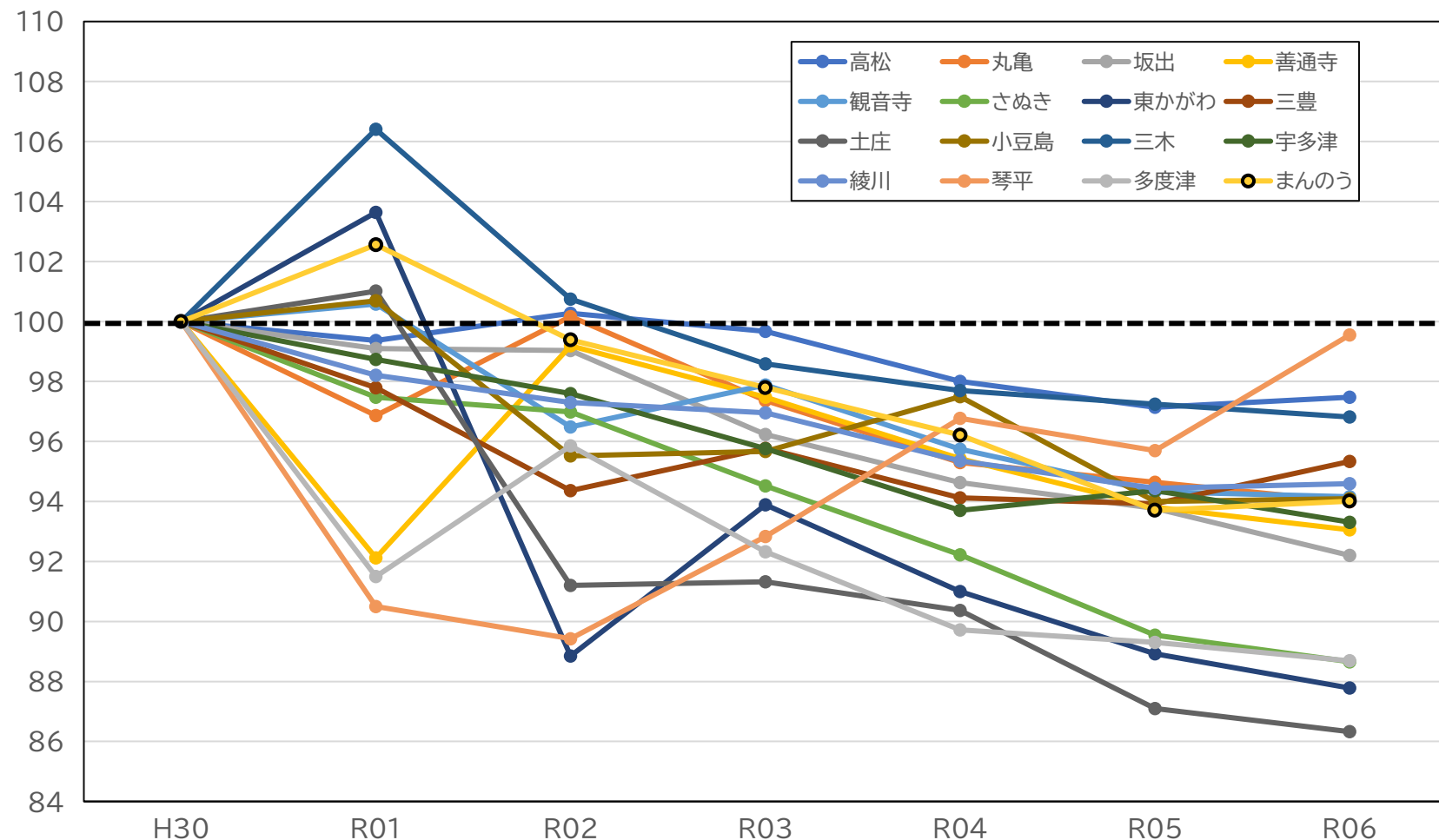


図2-1 香川県広域水道企業団8市8町の平成30年度を100とした場合の有収水量の推移

2-2 香川県広域水道企業団の8市8町の料金回収率の推移

下図のとおり、年を追って料金回収率が100を切る市町が増加する傾向にある。

令和6年度に「100」を上回っているのは、琴平町(113.3)、坂出市(102.9)、三豊市(100.9)及び高松市(100.7)の4市町のみである。

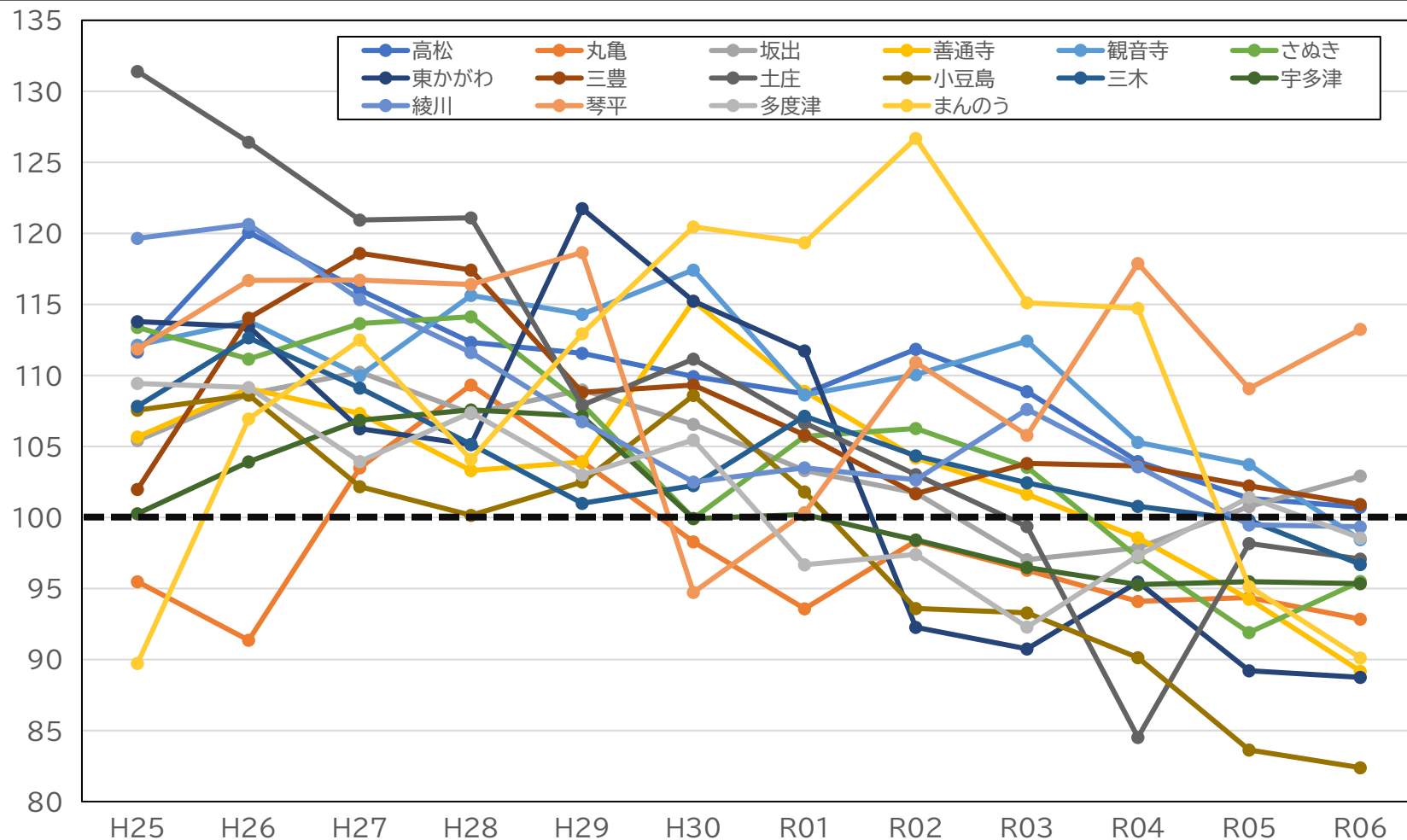


図2-2 香川県広域水道企業団8市8町の平成25年度を100とした場合の料金回収率の推移

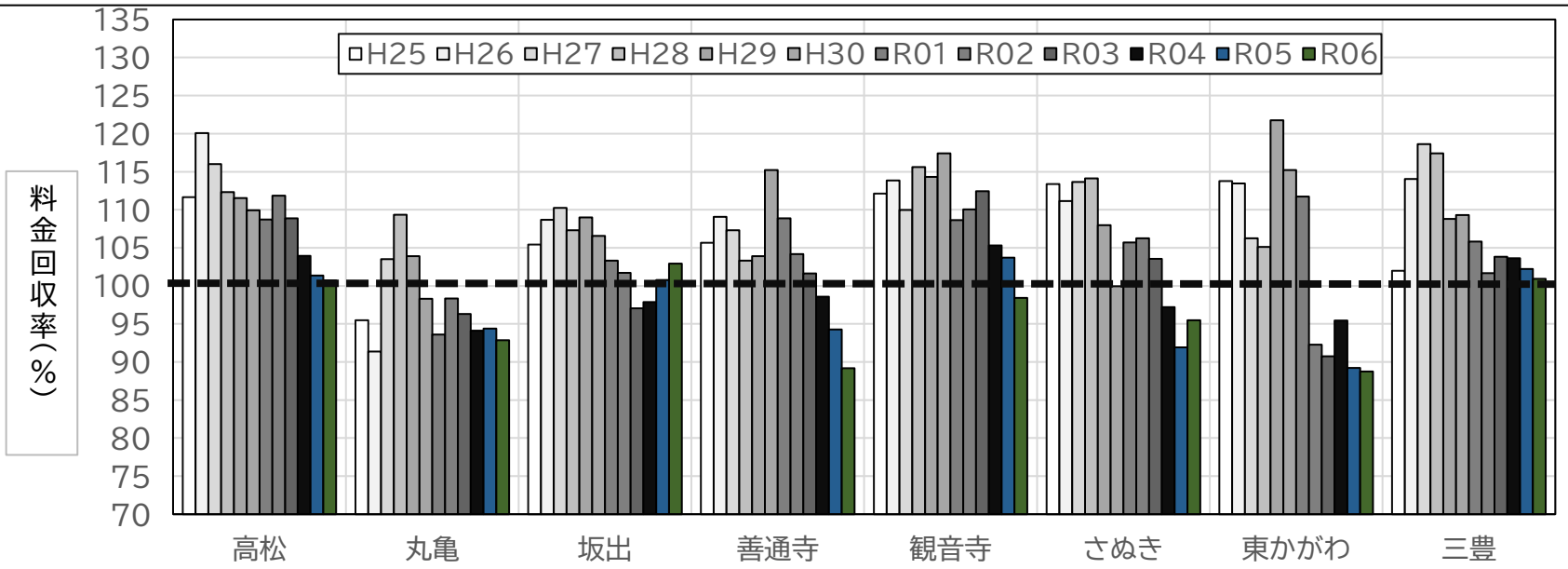


図3-1 香川県広域水道企業団の8市の料金回収率の推移

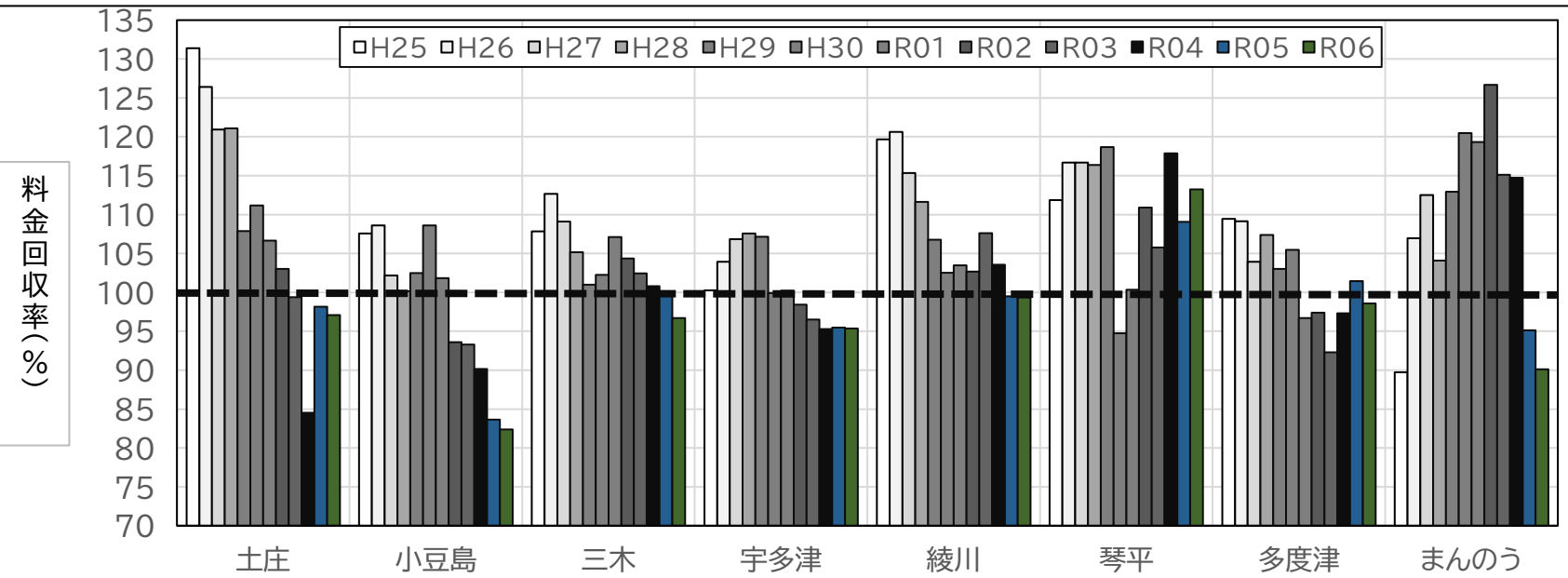


図3-2 香川県広域水道企業団の8町の料金回収率の推移

表2-1 香川県広域水道企業団8市8町の有収水量の推移(単位:千m³/年)

	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
高松	45,794	45,505	45,919	45,642	44,878	44,484	44,639
丸亀	13,261	12,845	13,283	12,911	12,638	12,550	12,464
坂出	6,501	6,442	6,438	6,256	6,152	6,096	5,994
善通寺	3,325	3,063	3,298	3,241	3,173	3,119	3,094
観音寺	7,053	7,094	6,805	6,904	6,753	6,653	6,641
さぬき	5,634	5,492	5,464	5,325	5,196	5,045	4,995
東かがわ	4,043	4,190	3,592	3,796	3,679	3,595	3,549
三豊	9,938	9,718	9,378	9,518	9,354	9,334	9,474
土庄	1,682	1,699	1,534	1,536	1,520	1,465	1,452
小豆島	2,033	2,047	1,942	1,945	1,982	1,911	1,913
三木	2,826	3,007	2,847	2,786	2,761	2,748	2,736
宇多津	2,287	2,258	2,232	2,190	2,143	2,158	2,134
綾川	2,626	2,579	2,555	2,546	2,504	2,480	2,484
琴平	1,116	1,010	998	1,036	1,080	1,068	1,111
多度津	2,917	2,669	2,796	2,693	2,617	2,605	2,587
まんのう	1,954	2,004	1,942	1,911	1,880	1,831	1,837

表2-2 香川県広域水道企業団の8市8町の料金回収率の推移

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
高松	111.7	120.1	116.0	112.3	111.6	109.9	108.7	111.9	108.9	104.0	101.3	100.7
丸亀	95.5	91.4	103.5	109.3	103.9	98.3	93.6	98.3	96.3	94.1	94.4	92.8
坂出	105.4	108.7	110.2	107.3	109.0	106.6	103.3	101.7	97.0	97.9	100.8	102.9
善通寺	105.7	109.1	107.3	103.3	103.9	115.2	108.9	104.2	101.6	98.6	94.3	89.2
観音寺	112.1	113.8	110.0	115.6	114.3	117.4	108.6	110.1	112.4	105.3	103.7	98.4
さぬき	113.4	111.2	113.6	114.1	108.0	99.9	105.7	106.3	103.5	97.2	91.9	95.5
東かがわ	113.8	113.4	106.3	105.1	121.7	115.2	111.7	92.3	90.8	95.5	89.2	88.7
三豊	102.0	114.0	118.6	117.4	108.8	109.3	105.8	101.7	103.8	103.6	102.2	100.9
土庄	131.4	126.4	121.0	121.1	107.9	111.2	106.7	103.0	99.4	84.5	98.2	97.1
小豆島	107.6	108.6	102.2	100.2	102.5	108.6	101.8	93.6	93.3	90.1	83.6	82.4
三木	107.8	112.6	109.1	105.2	101.0	102.2	107.1	104.3	102.4	100.8	99.8	96.7
宇多津	100.3	103.9	106.9	107.6	107.1	99.9	100.2	98.4	96.5	95.3	95.5	95.3
綾川	119.7	120.6	115.3	111.6	106.8	102.5	103.5	102.7	107.6	103.6	99.5	99.4
琴平	111.9	116.7	116.7	116.4	118.7	94.7	100.3	110.9	105.8	117.9	109.1	113.3
多度津	109.4	109.2	103.9	107.4	103.0	105.5	96.7	97.4	92.3	97.3	101.4	98.6
まんのう	89.7	106.9	112.5	104.1	112.9	120.5	119.3	126.7	115.1	114.7	95.1	90.1

2-3 香川県広域水道企業団の8市8町の給水原価と供給単価の推移(税抜き)

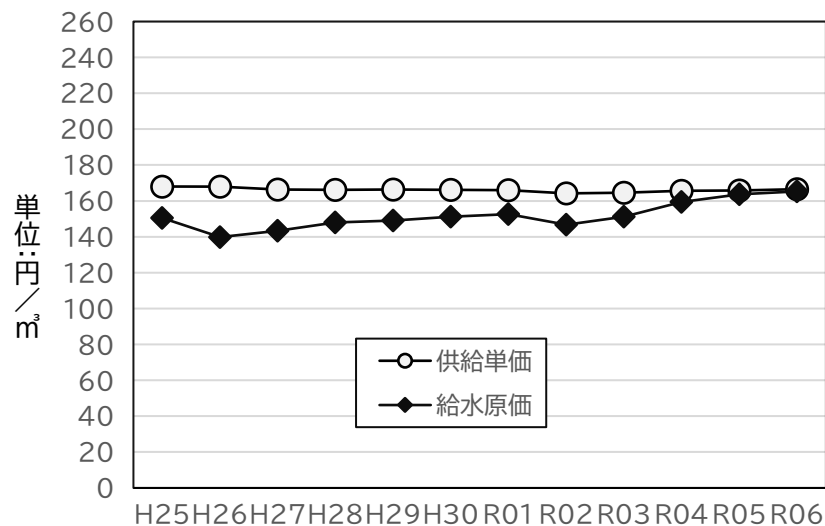


図1 高松市

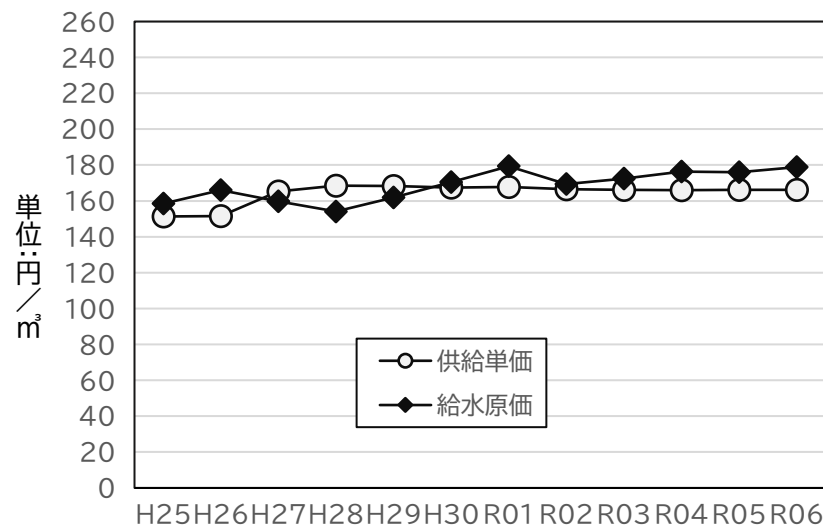


図2 丸亀市

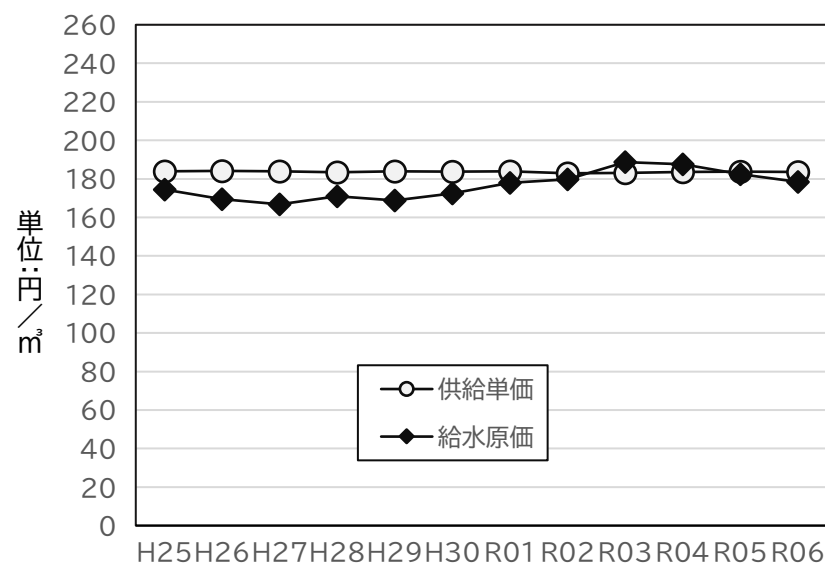


図3 坂出市

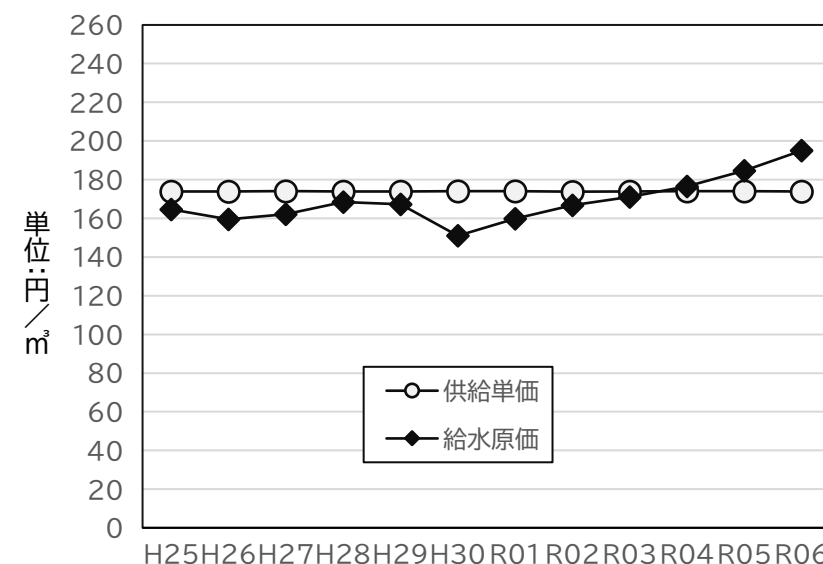


図4 善通寺市

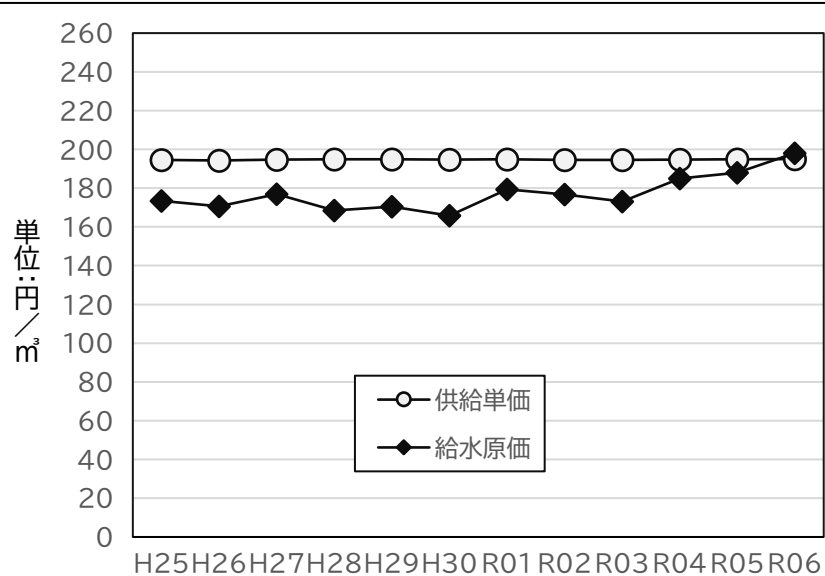


図5 観音寺市

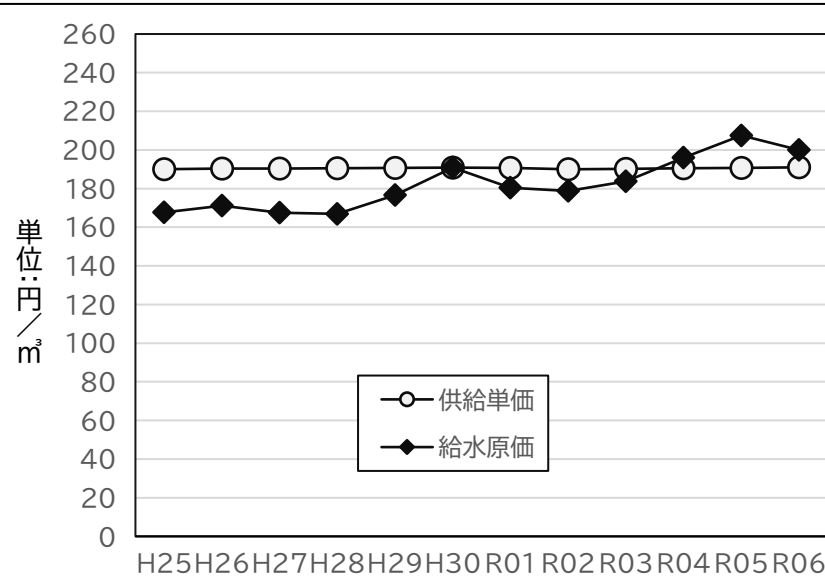


図6 さぬき市

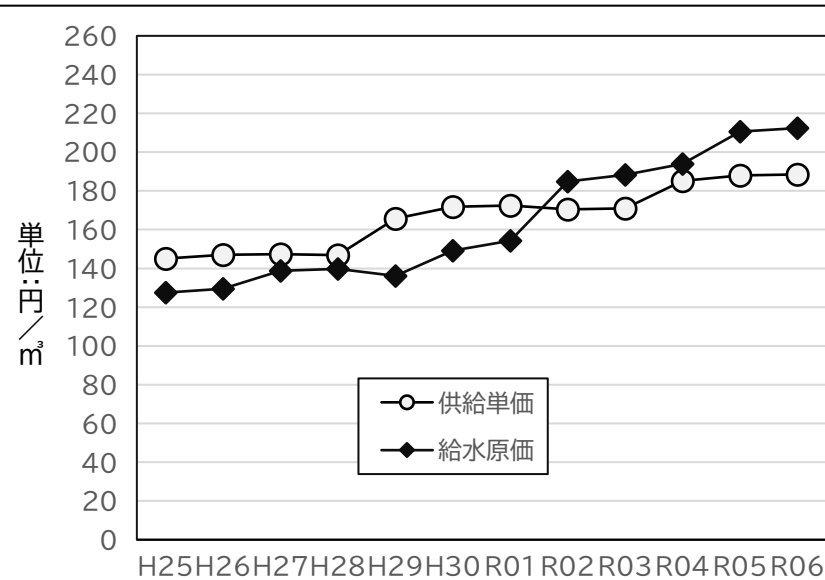


図7 東かがわ市

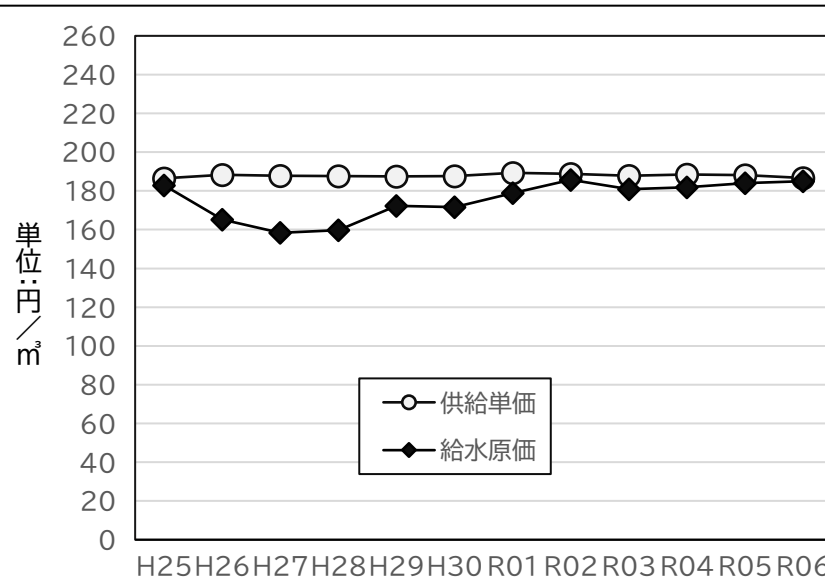


図8 三豊市

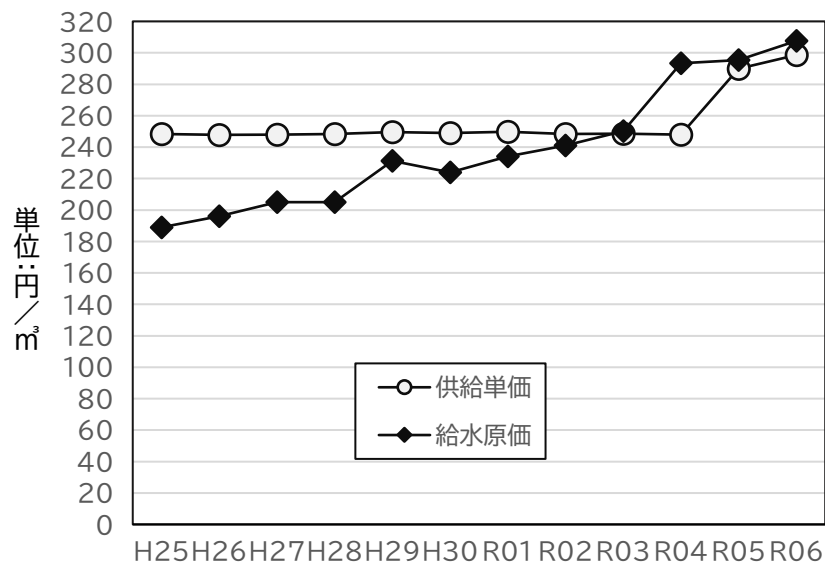


図9 土庄町

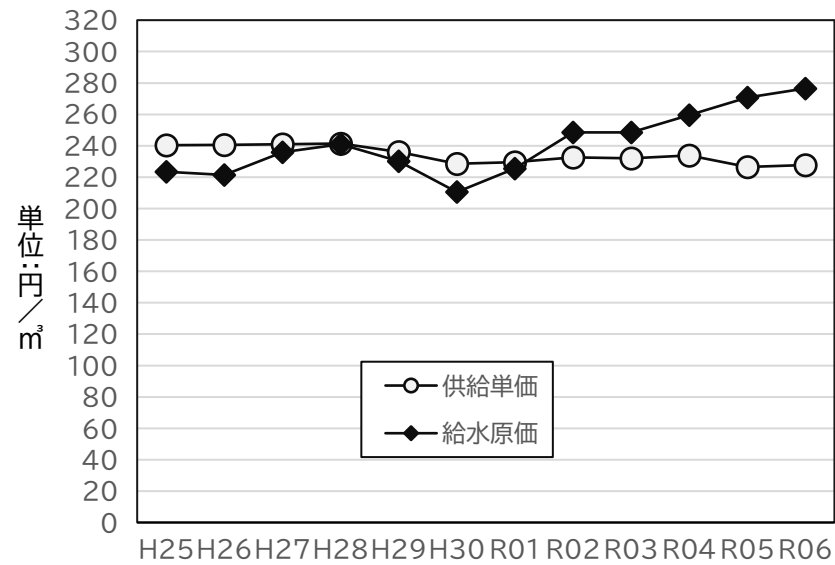


図10 小豆島町

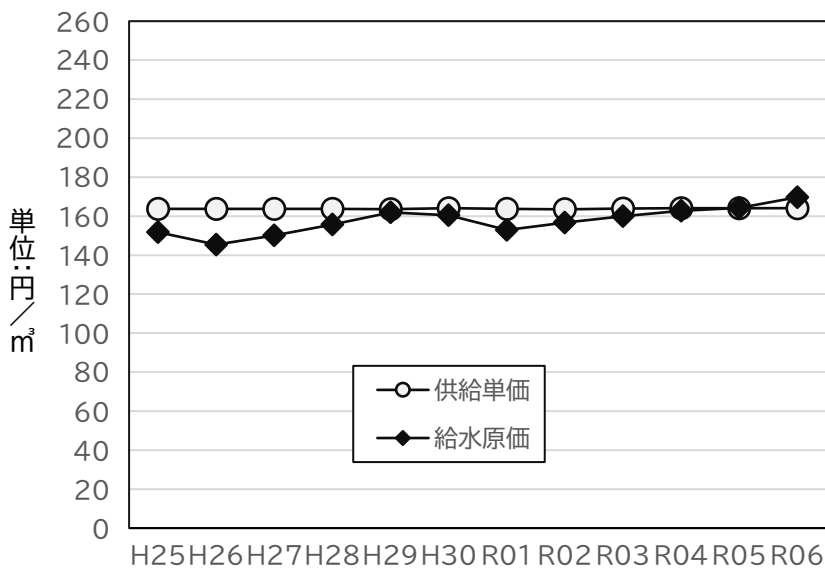


図11 三木町

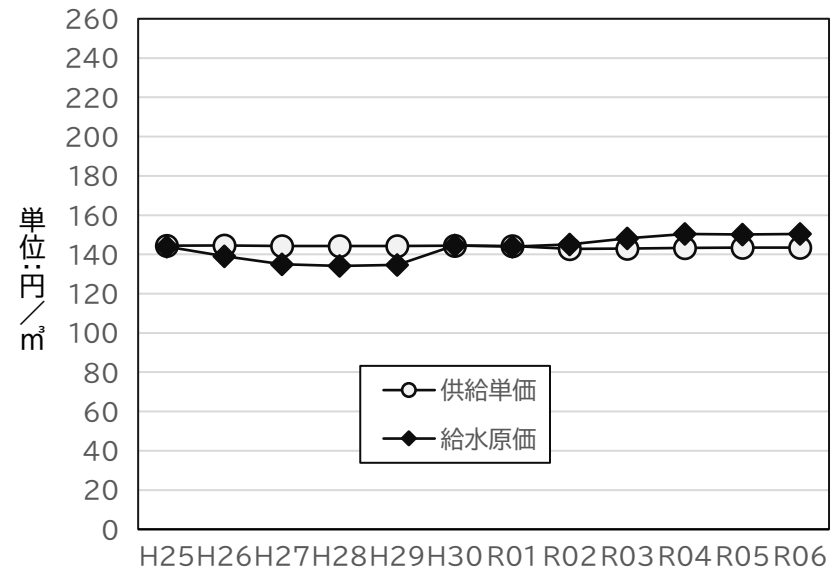


図12 宇多津町

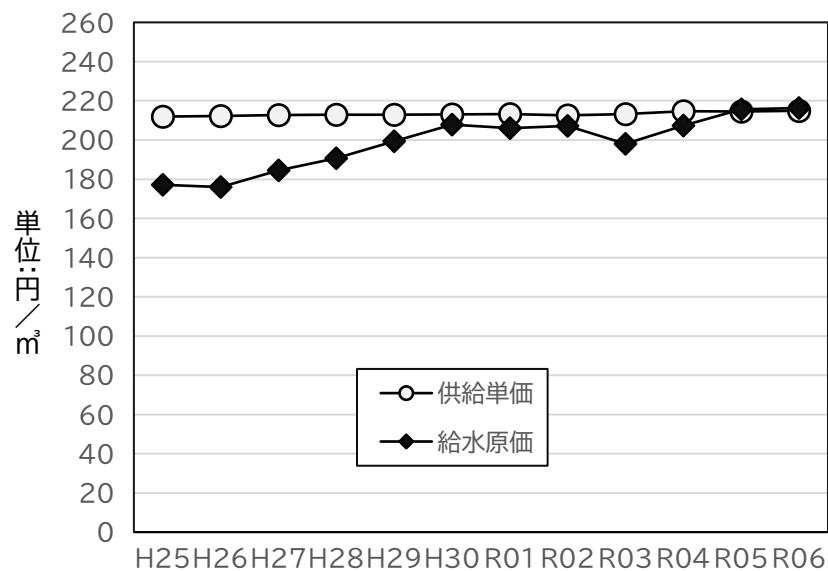


図13 綾川町

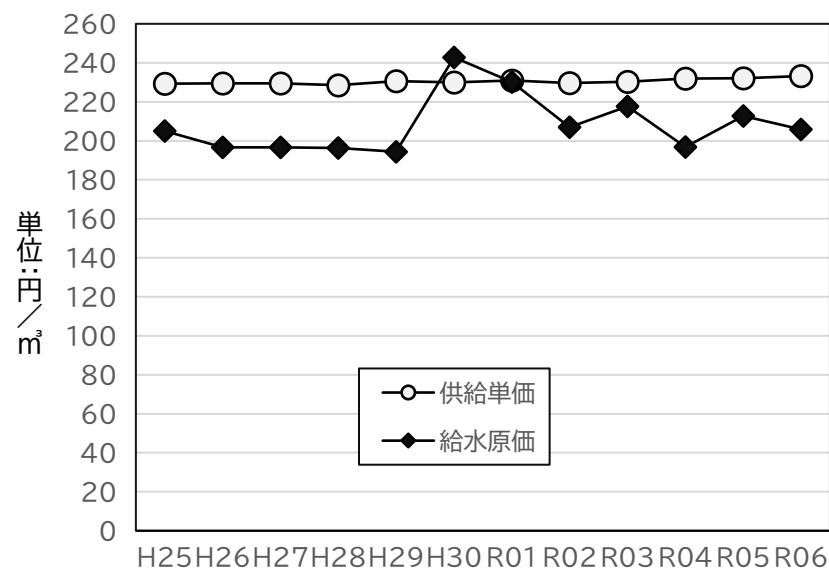


図14 琴平町

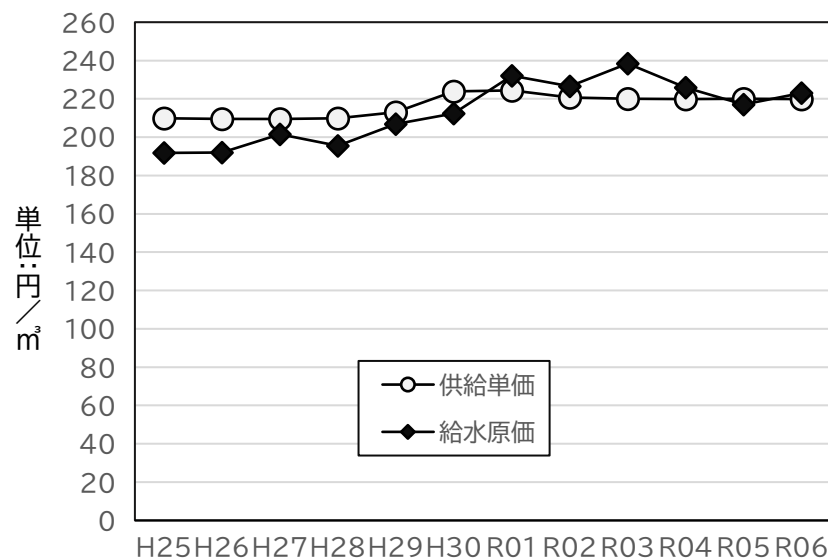


図15 多度津町

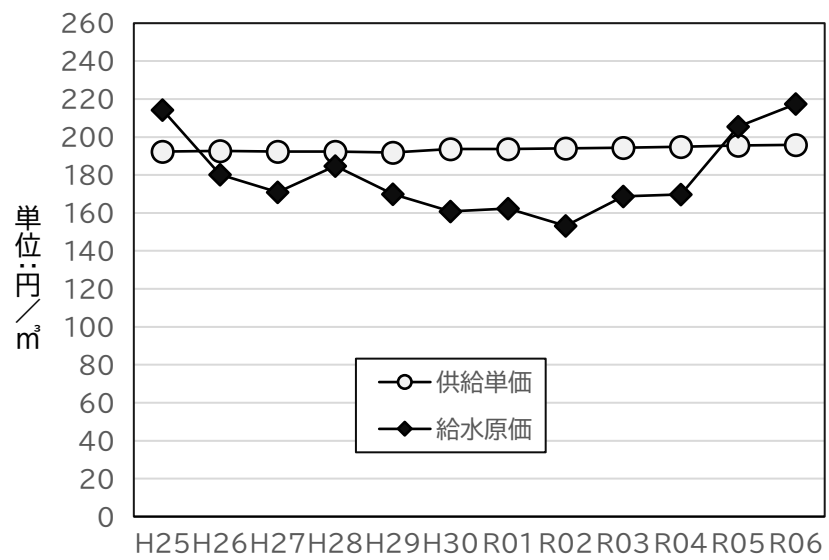


図16 まんのう町

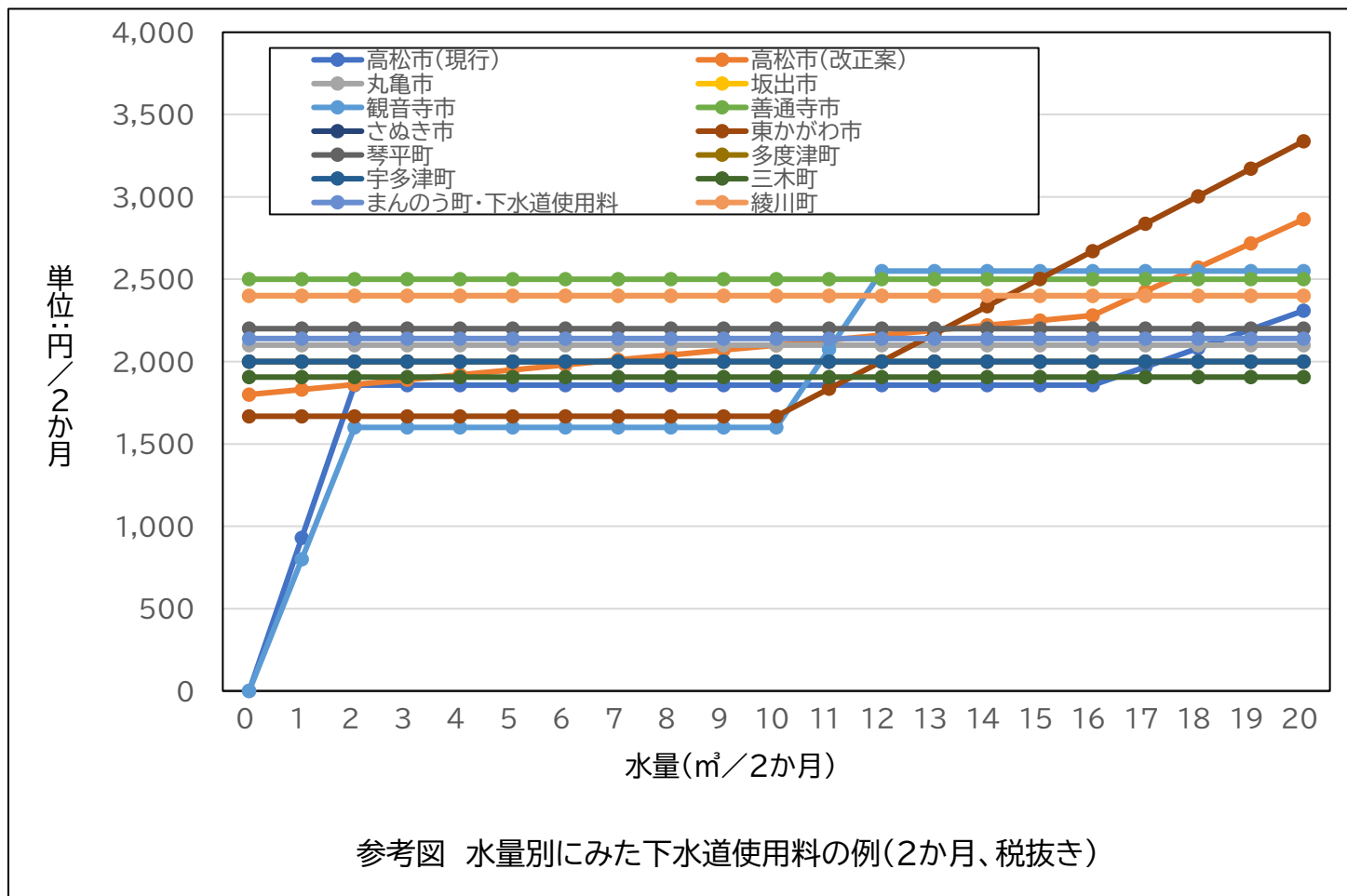
表2-3 香川県広域水道企業団の8市8町の「①供給単価」、「②給水原価」及び「①供給単価-②給水原価」の推移(令和元年度～令和6年度)

高松市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	土庄町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	166	164.2	164.6	165.7	165.9	166.5	①供給単価	249.7	248.3	248.6	248	290	298.6
②給水原価	152.7	146.8	151.2	159.4	163.7	165.3	②給水原価	234.1	241.0	250.2	293.4	295.4	307.6
①-②	13.3	17.4	13.4	6.3	2.2	1.2	①-②	15.6	7.3	▲ 1.6	▲ 45.4	▲ 5.4	▲ 9.0
丸亀市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	小豆島町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	167.8	166.5	166.1	166	166.1	166.1	①供給単価	229.6	232.7	231.9	233.9	226.5	227.8
②給水原価	179.3	169.3	172.5	176.4	176.0	178.9	②給水原価	225.5	248.6	248.6	259.5	270.8	276.5
①-②	▲ 11.5	▲ 2.8	▲ 6.4	▲ 10.4	▲ 9.9	▲ 12.8	①-②	4.1	▲ 15.9	▲ 16.7	▲ 25.6	▲ 44.3	▲ 48.7
坂出市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	三木町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	183.9	182.9	183.1	183.6	183.8	183.6	①供給単価	163.8	163.5	163.9	164.1	164	164.1
②給水原価	178.0	179.8	188.7	187.6	182.4	178.4	②給水原価	152.9	156.7	160.0	162.8	164.3	169.7
①-②	5.9	3.1	▲ 5.6	▲ 4.0	1.4	5.2	①-②	10.9	6.8	3.9	1.3	▲ 0.3	▲ 5.6
善通寺市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	宇多津町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	174.1	173.8	173.9	174	174	173.9	①供給単価	144.3	142.8	143	143.3	143.4	143.4
②給水原価	159.9	166.8	171.1	176.5	184.6	195.0	②給水原価	144.0	145.1	148.2	150.4	150.2	150.4
①-②	14.2	7.0	2.8	▲ 2.5	▲ 10.6	▲ 21.1	①-②	0.3	▲ 2.3	▲ 5.2	▲ 7.1	▲ 6.8	▲ 7.0
観音寺市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	綾川町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	194.9	194.6	194.6	194.8	194.9	195	①供給単価	213.3	212.6	213.2	214.7	214.5	214.9
②給水原価	179.4	176.8	173.1	185.0	187.9	198.1	②給水原価	206.1	207.1	198.1	207.3	215.6	216.3
①-②	15.5	17.8	21.5	9.8	7.0	▲ 3.1	①-②	7.2	5.5	15.1	7.4	▲ 1.1	▲ 1.4
さぬき市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	琴平町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	190.7	190	190.2	190.5	190.7	191	①供給単価	231	229.6	230.3	232	232.1	233.2
②給水原価	180.4	178.8	183.7	196.0	207.5	200.0	②給水原価	230.2	207.0	217.7	196.8	212.8	205.9
①-②	10.3	11.2	6.5	▲ 5.5	▲ 16.8	▲ 9.0	①-②	0.8	22.6	12.6	35.2	19.3	27.3
東かがわ市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	多度津町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	172.4	170.5	170.9	185.1	187.9	188.5	①供給単価	224.4	220.7	220	219.8	220.1	219.8
②給水原価	154.3	184.8	188.3	193.9	210.6	212.4	②給水原価	232.1	226.6	238.4	225.9	217.0	223.0
①-②	18.1	▲ 14.3	▲ 17.4	▲ 8.8	▲ 22.7	▲ 23.9	①-②	▲ 7.7	▲ 5.9	▲ 18.4	▲ 6.1	3.1	▲ 3.2
三豊市	R01	R02	R03	R04	R05	R06	まんのう町	R01	R02	R03	R04	R05	R06
①供給単価	189.3	188.8	187.8	188.5	188.1	186.7	①供給単価	193.7	194.1	194.3	194.8	195.5	195.9
②給水原価	178.9	185.7	180.9	181.9	184.0	185.0	②給水原価	162.3	153.2	168.8	169.8	205.5	217.4
①-②	10.4	3.1	6.9	6.6	4.1	1.7	①-②	31.4	40.9	25.5	25.0	▲ 10.0	▲ 21.5

(注)「①-②」が「▲(差額、円)」であるということは、「給水原価が供給単価を上回っている(=原価割れしている)」ことを示している。(例えて言うと、100円で作ったものを95円(▲5円)で売っているような状態である。)

3. 香川県広域水道企業団の8市8町の水道料金・下水道使用料について(令和7年12月現在) 一口径13mm又は家庭用を中心にー

- (1)以下の「参考図 水量別にみた下水道使用料の例(2か月、税抜き)」のとおり、水量が「0～20 m^3 」では下水道使用料(2か月、税抜き)は概ね「2,000円～2,500円」となっている。(高松市(改正案)を除く。)
- (2)次ページ以降の図のとおり、水量が少ない場合、水道料金よりも下水道使用料が高いケースがみられる。



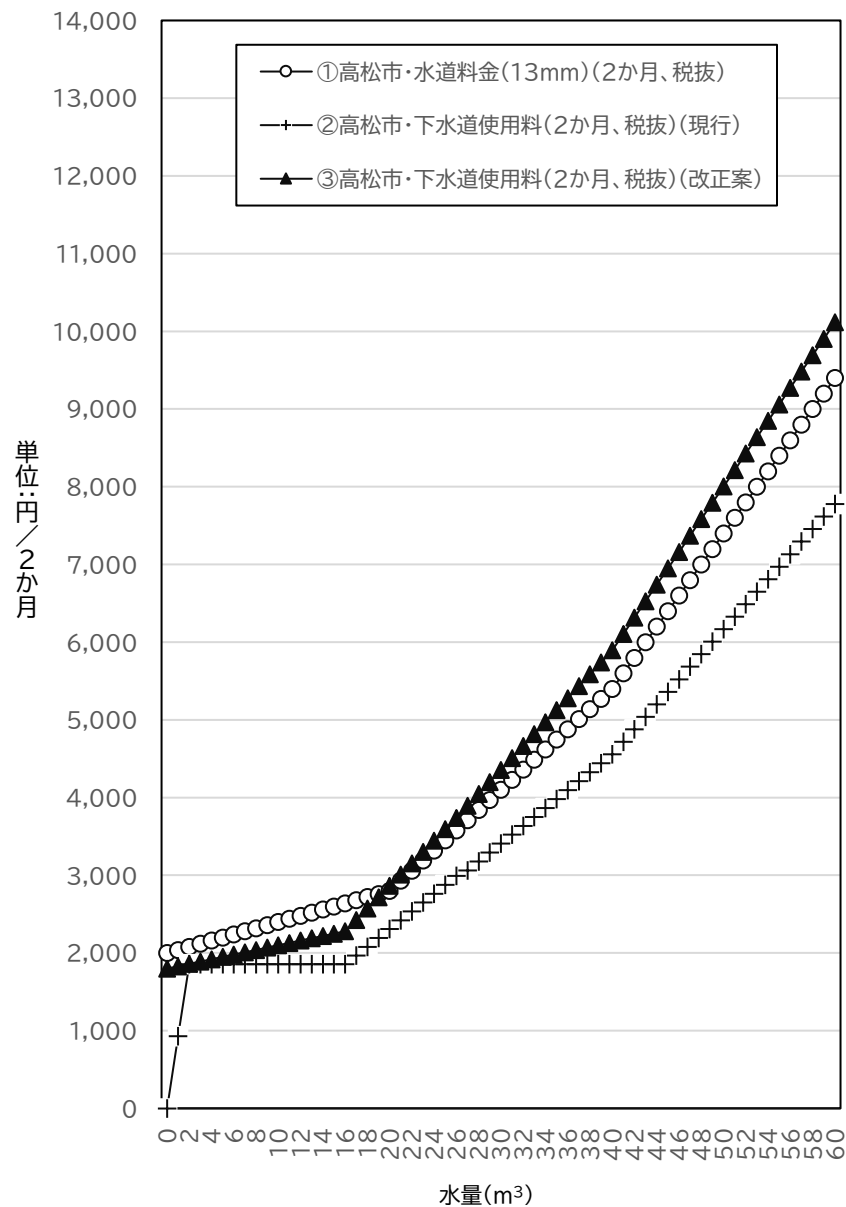


図1 高松市の水道料金、下水道使用料(現行)及び下水道使用料(改正案)
(2か月、税抜き)

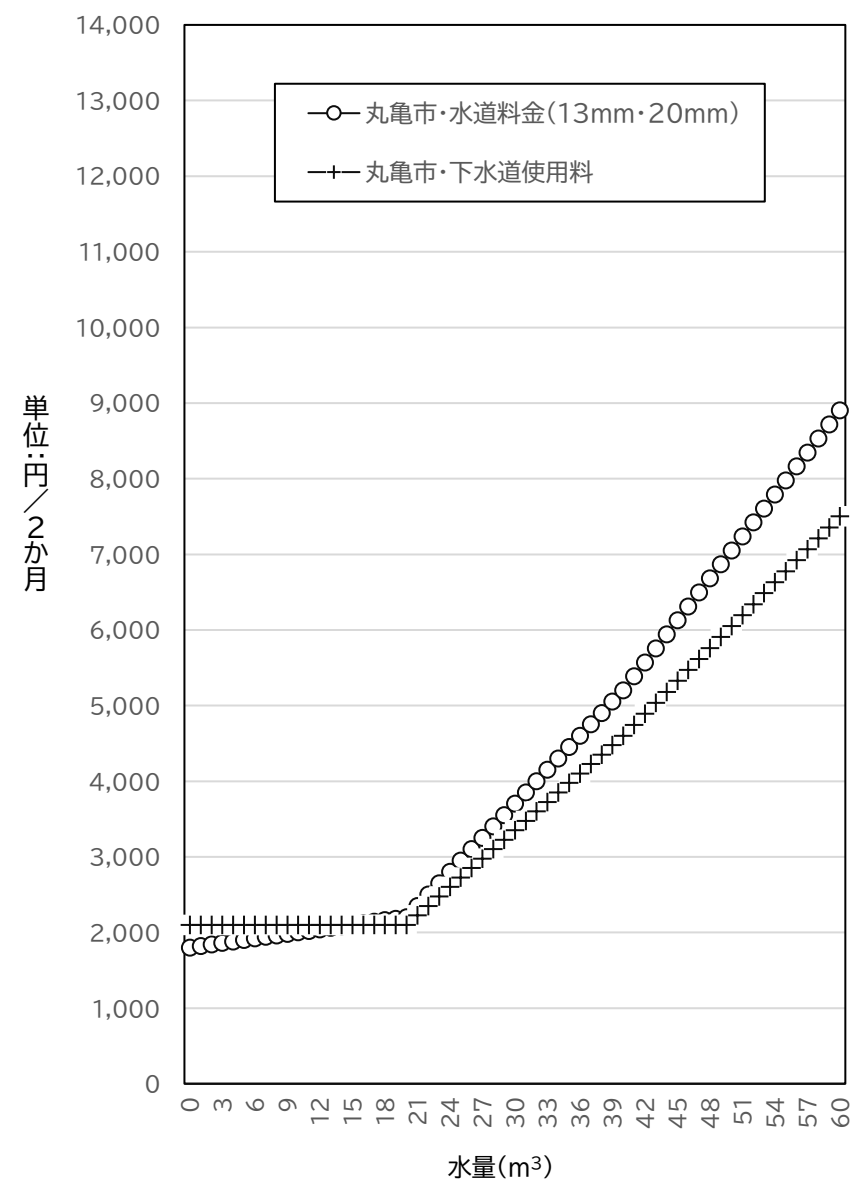


図2 丸亀市の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

単位:円／2か月

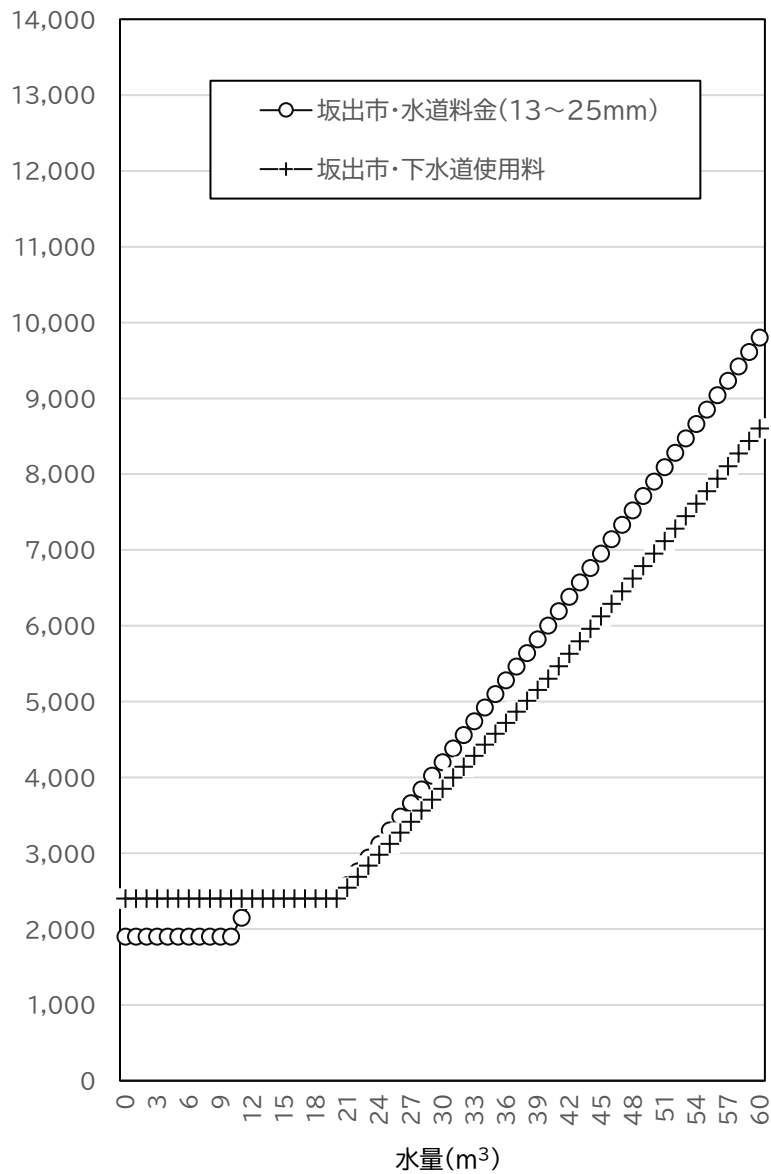


図3 坂出市の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

単位:円／2か月

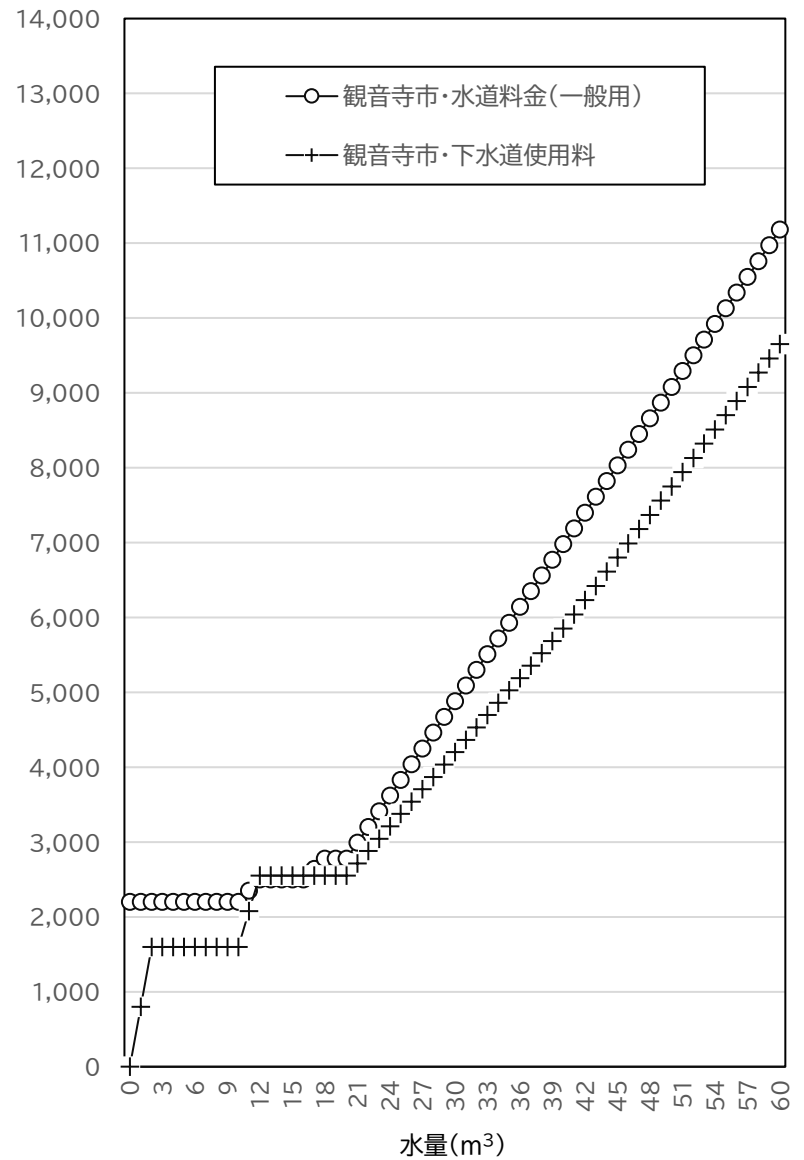


図4 観音寺市の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

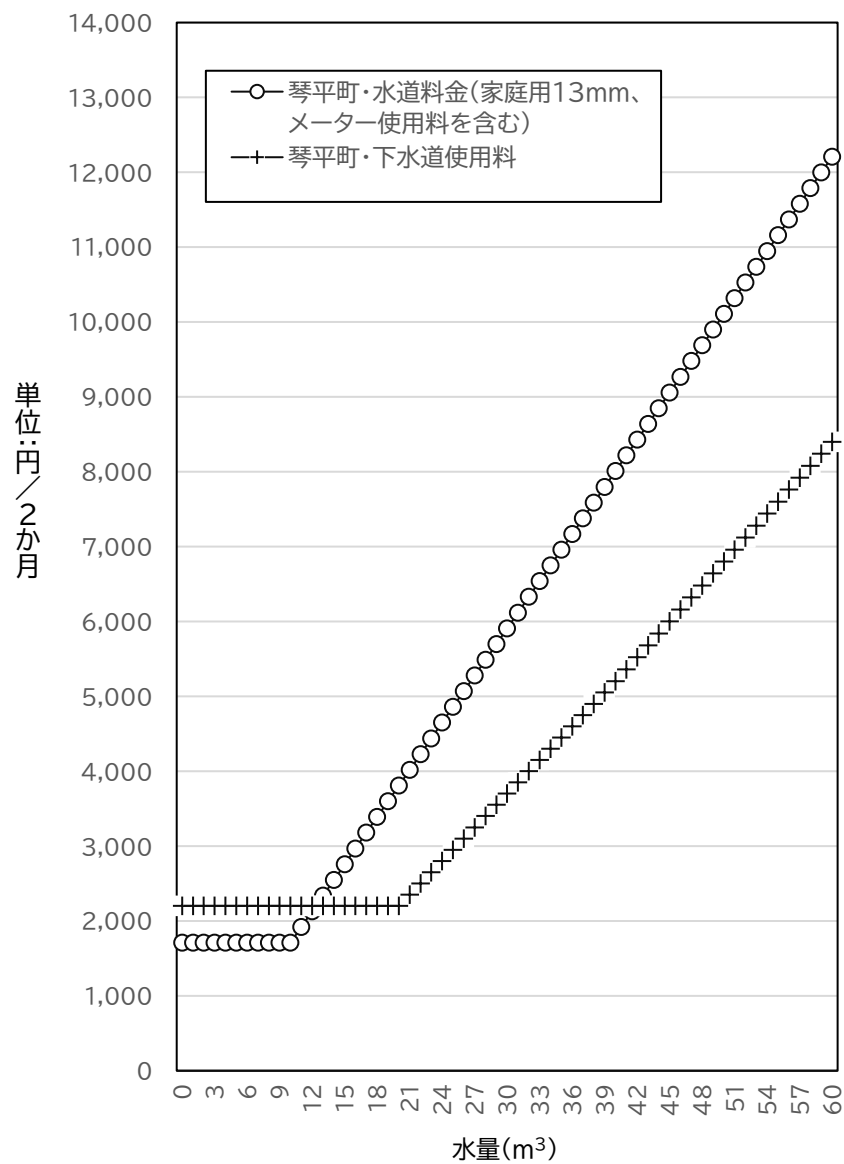


図5 琴平町の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

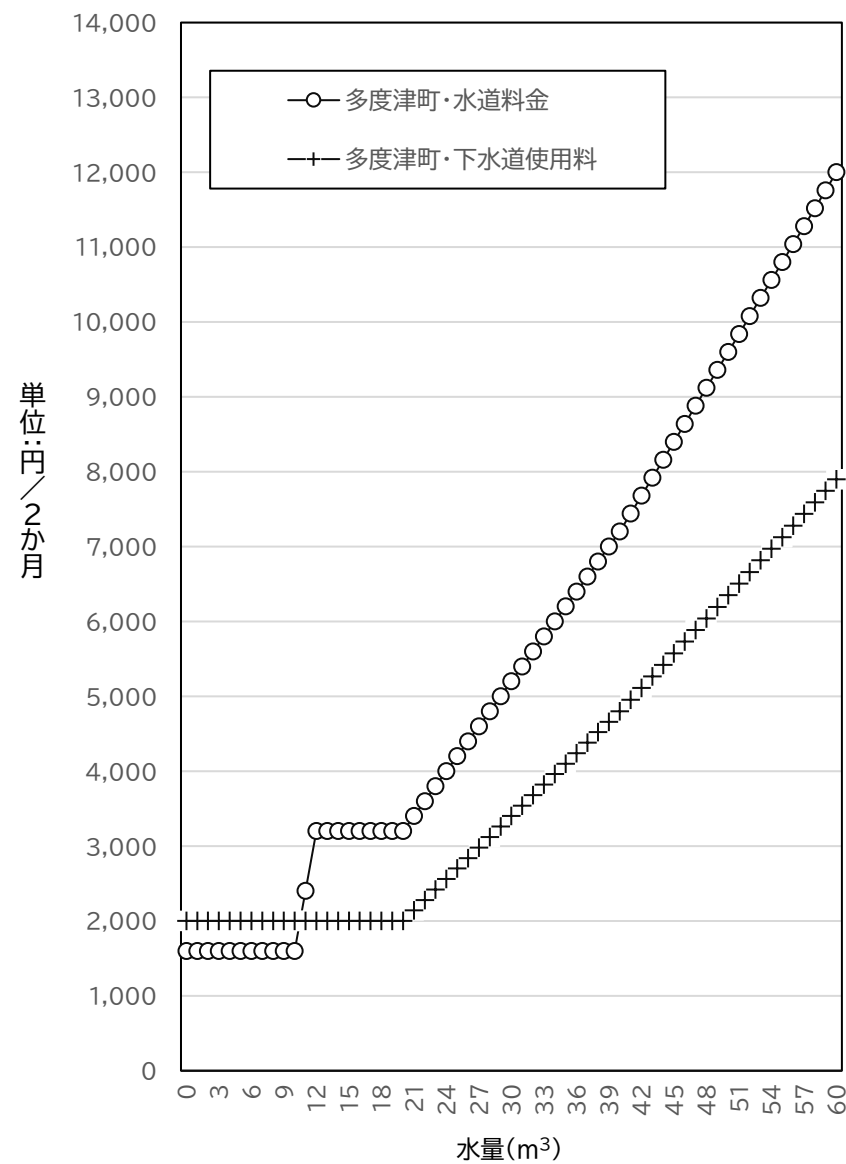


図6 多度津町の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

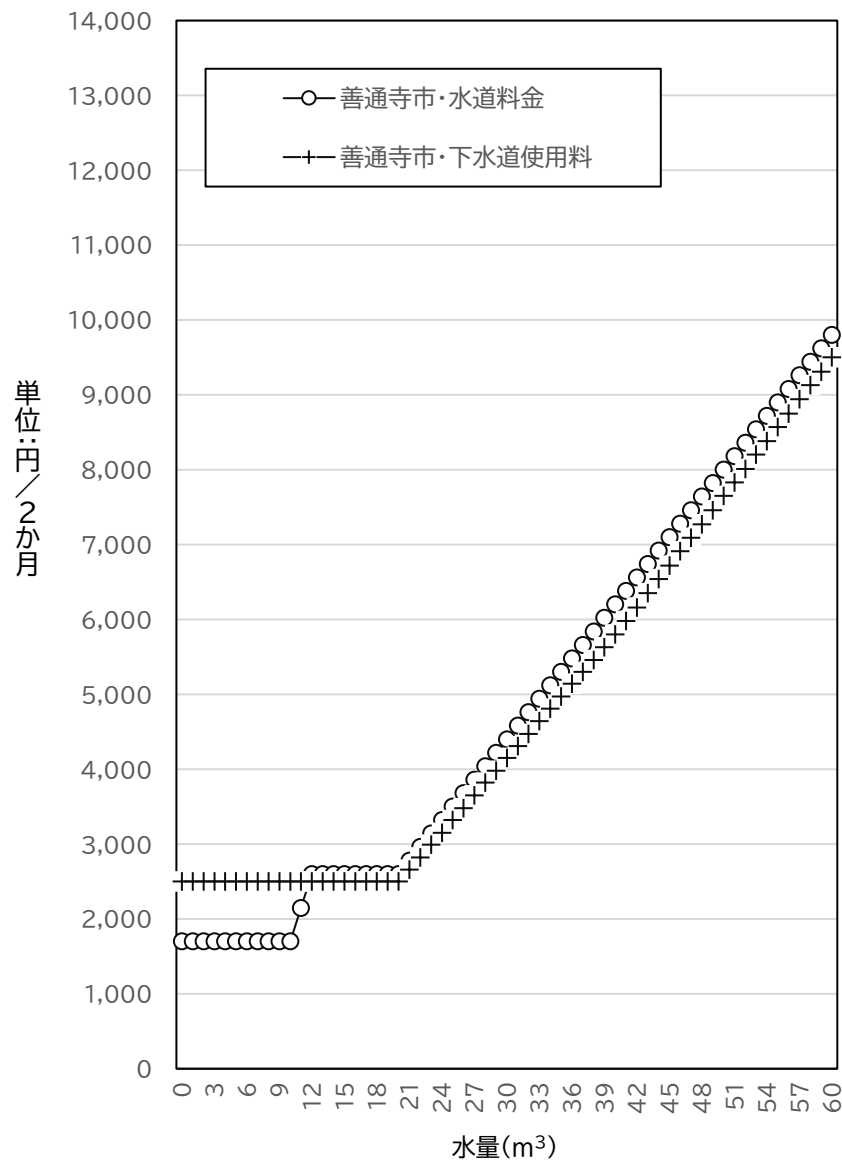


図7 善通寺市の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

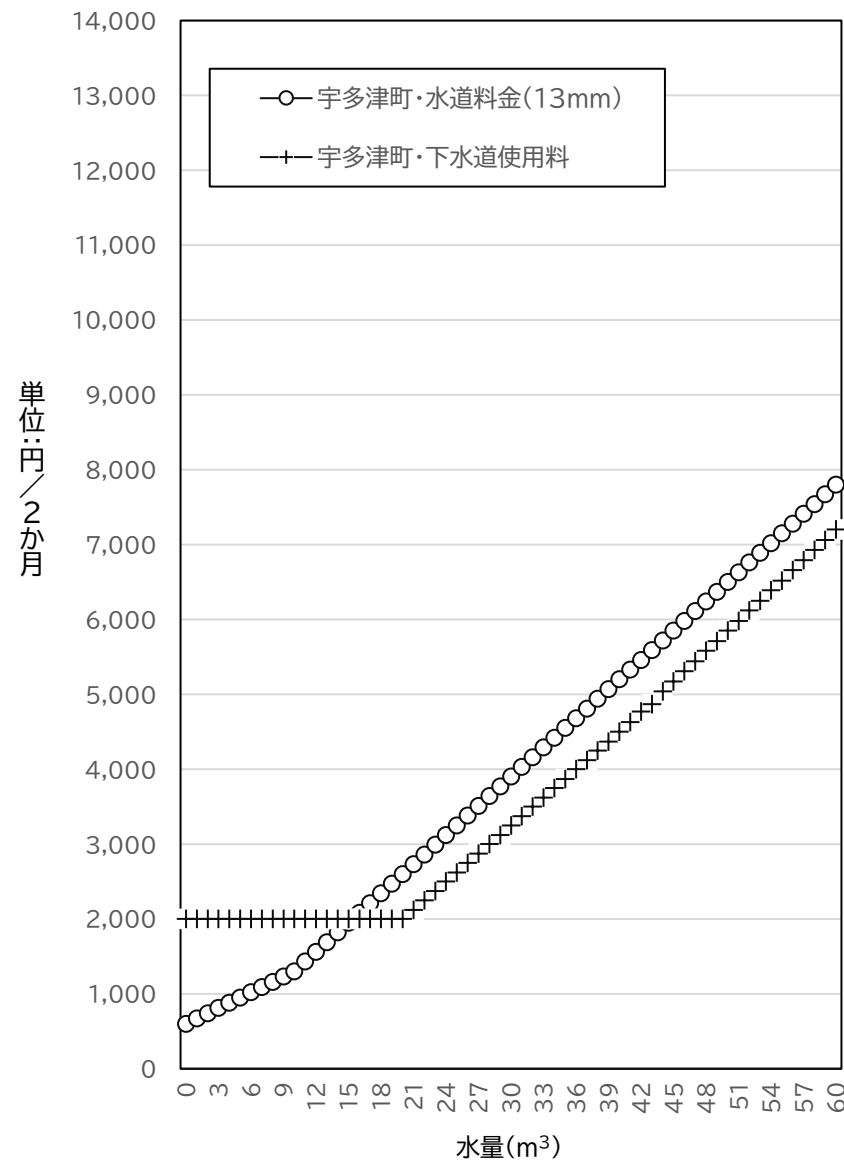


図8 宇多津町の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

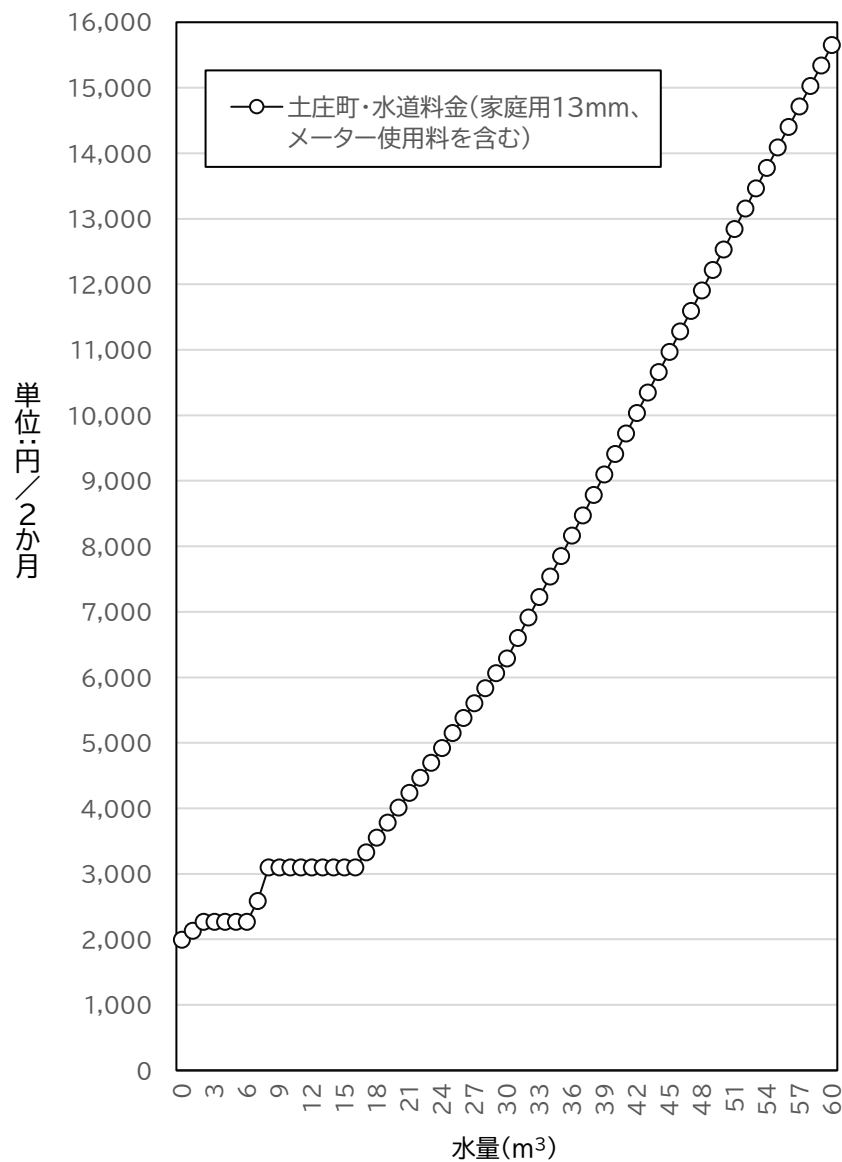


図9 土庄町の水道料金
(2か月、税抜き)

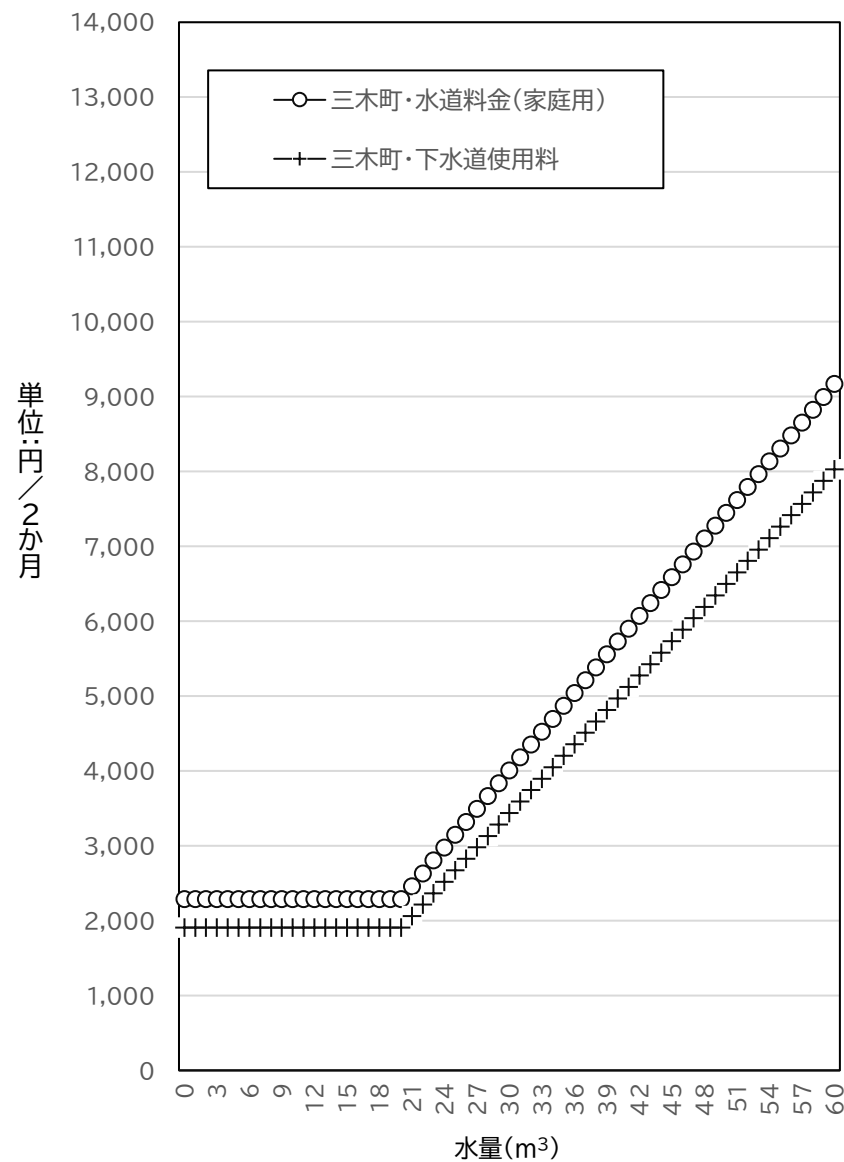


図10 三木町の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

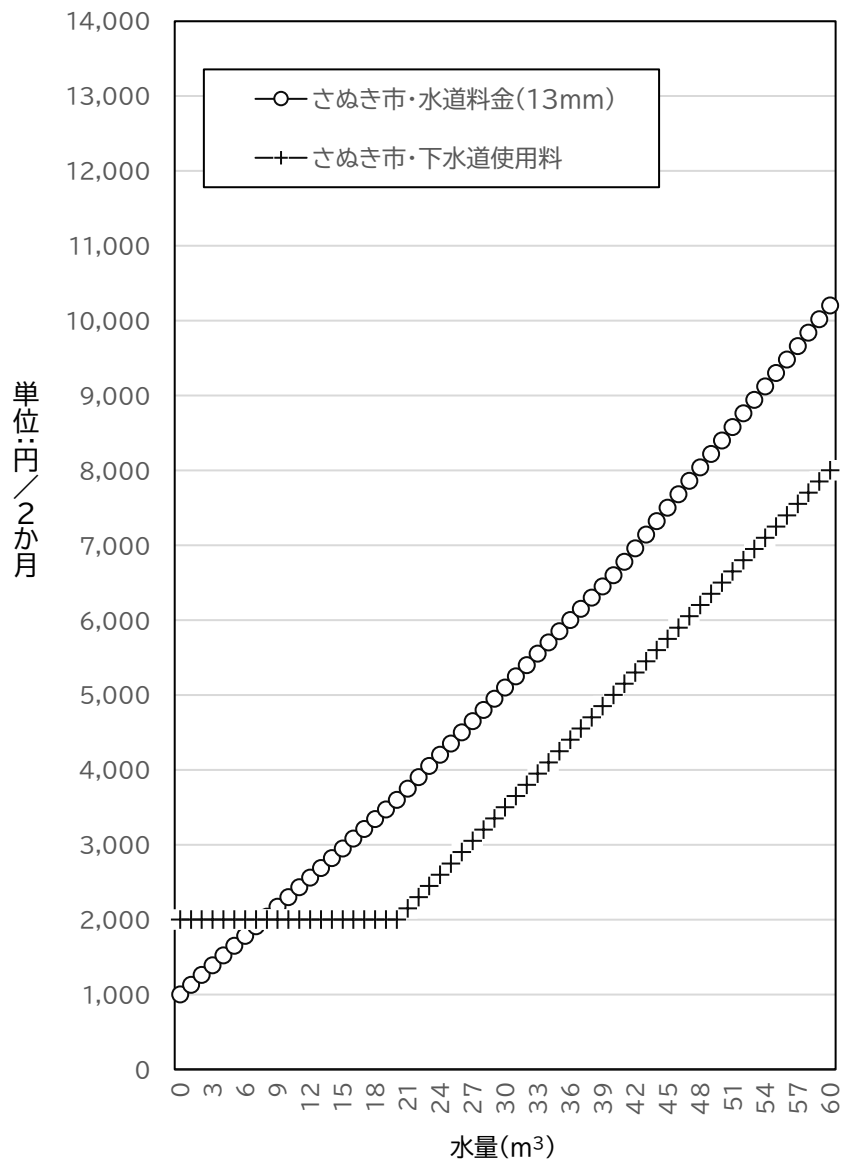


図11 さぬき市の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

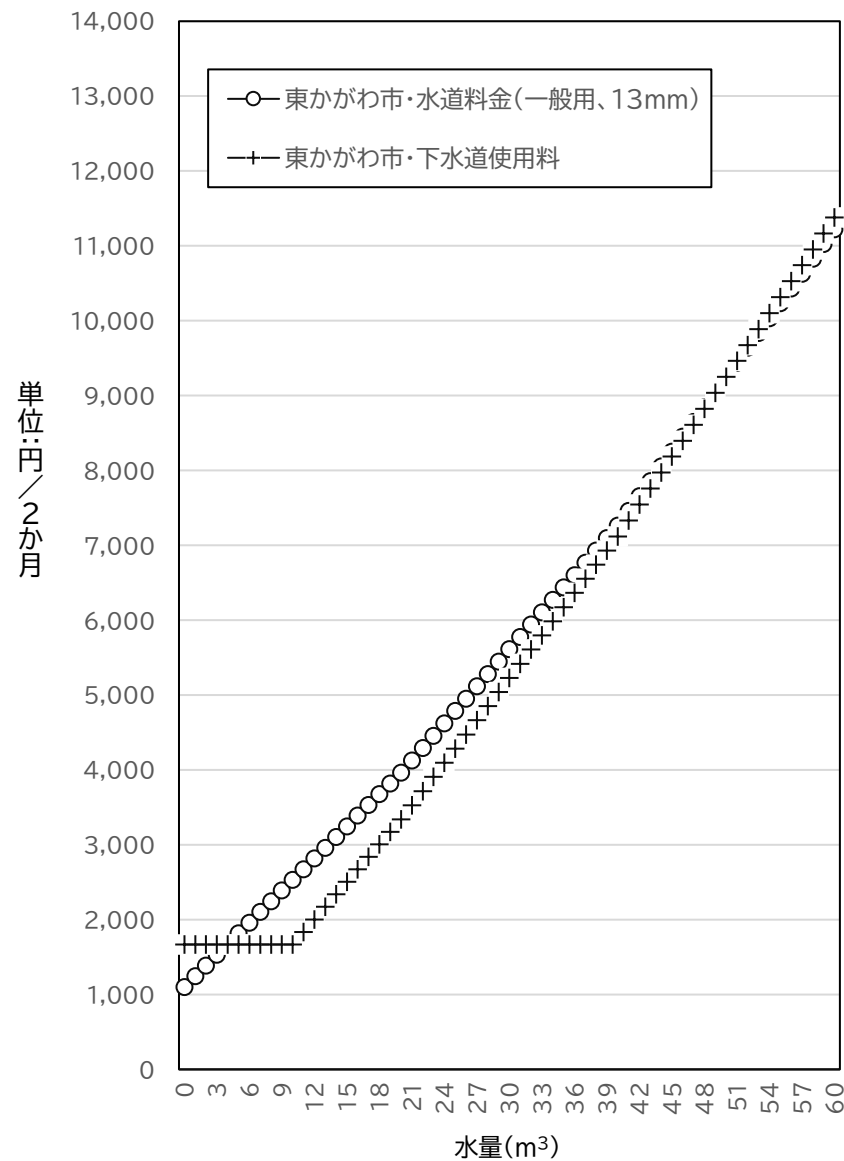


図12 東かがわ市の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

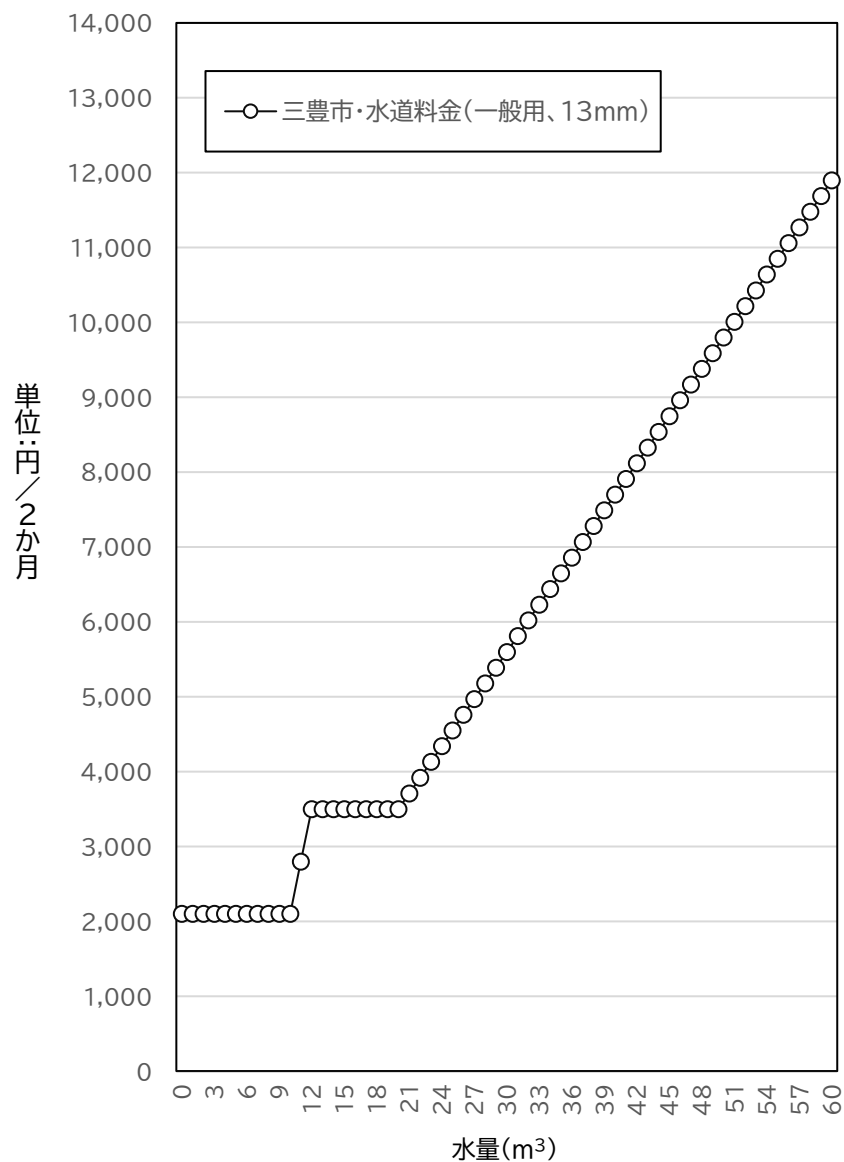


図13 三豊市の水道料金
(2か月、税抜き)

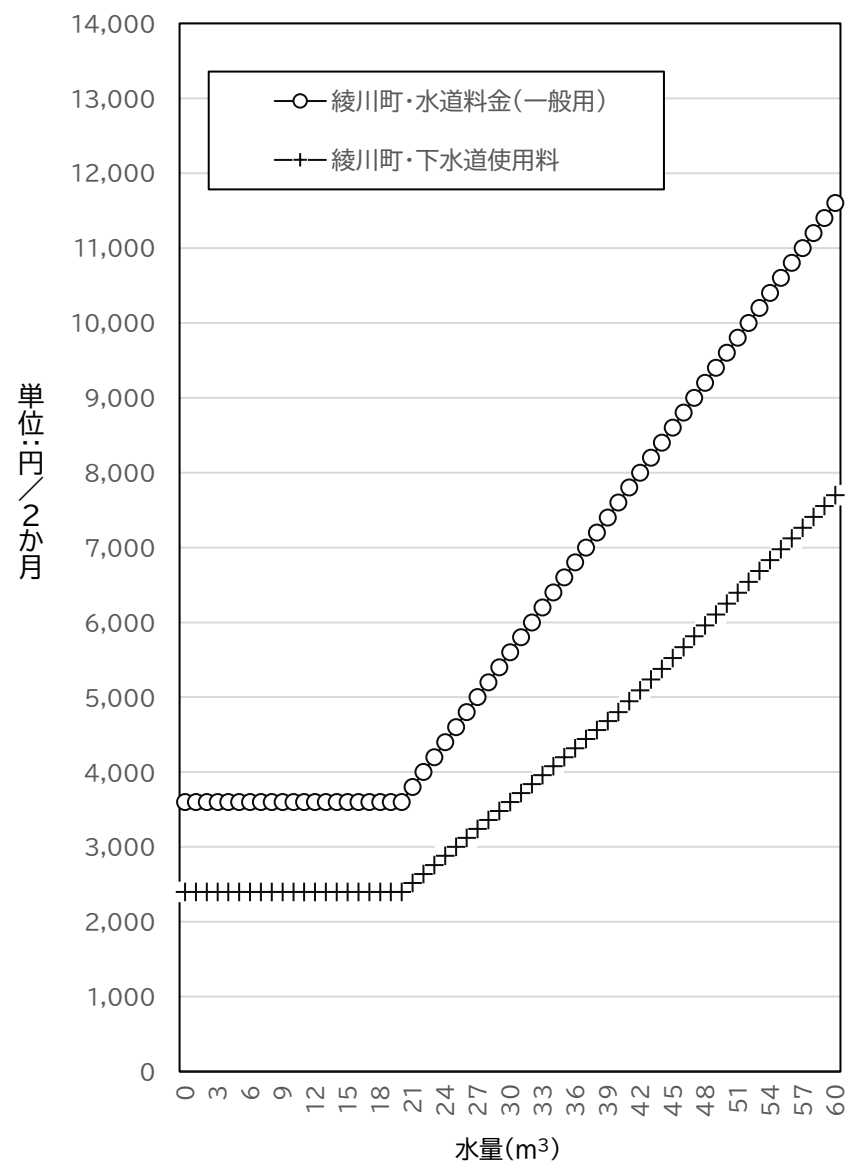


図16 綾川町の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

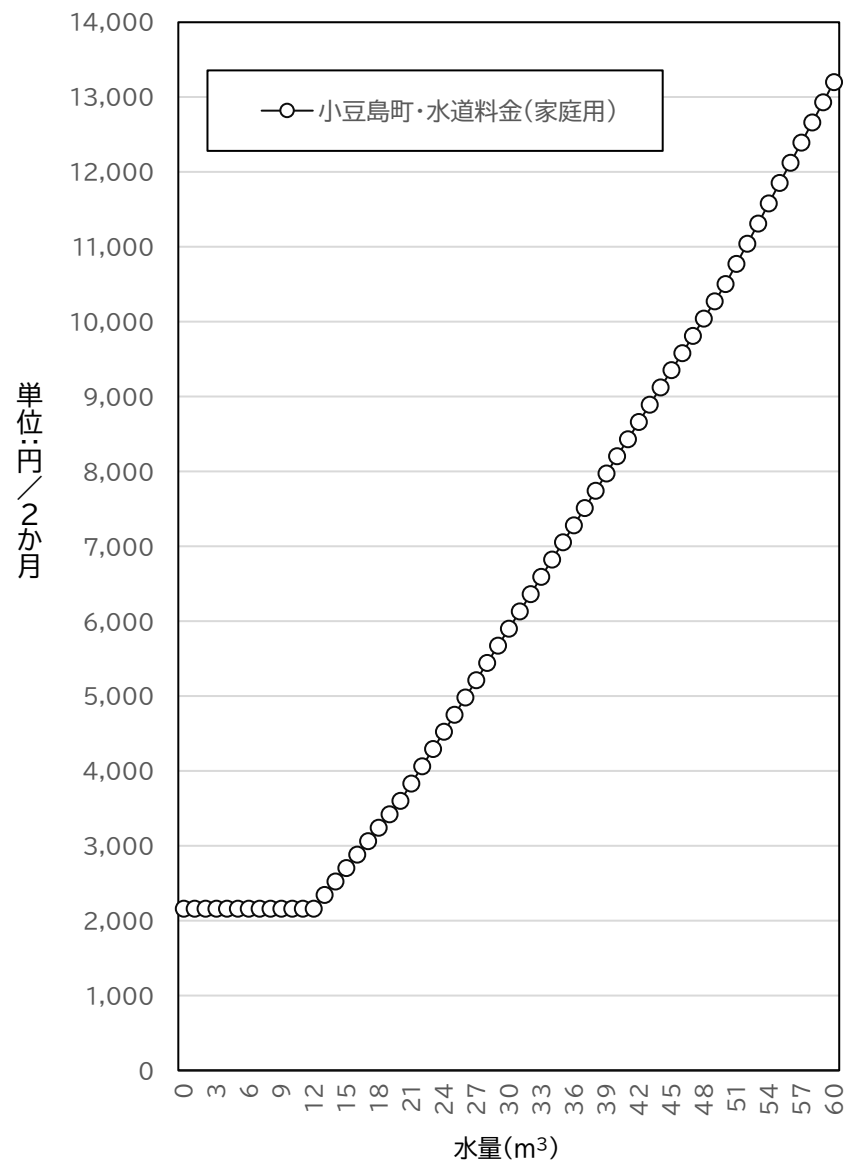


図15 小豆島町の水道料金
(2か月、税抜き)

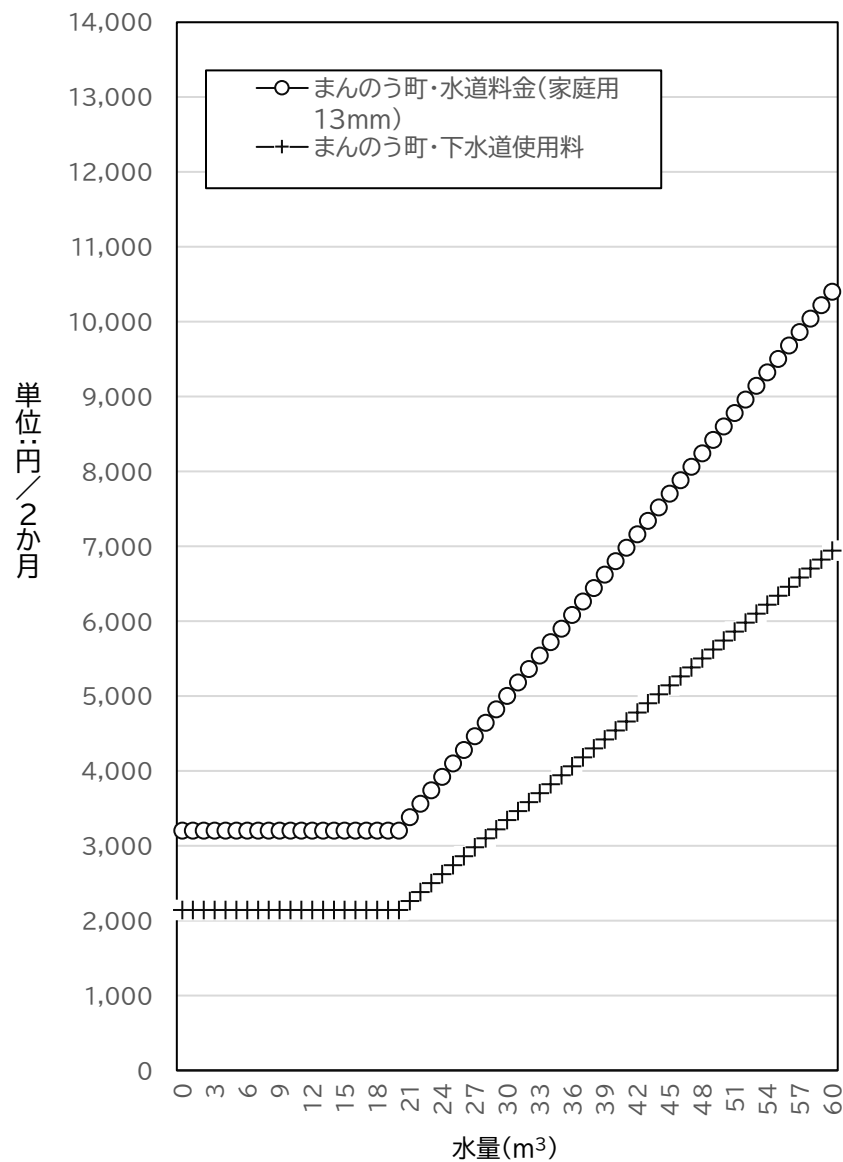


図16 まんのう町の水道料金及び下水道使用料
(2か月、税抜き)

4. 香川県広域水道企業団の構成市町の口径別基本料金(1か月、税抜き)の例

次ページの「(参考2)坂出市の口径別基本料金を「1」とした場合における、口径40～150ミリメートルの基本料金の比較」のとおり、坂出市の口径別基本料金を「1」とした場合、高松市は「2.29倍～2.76倍」とかなり高くなっている。

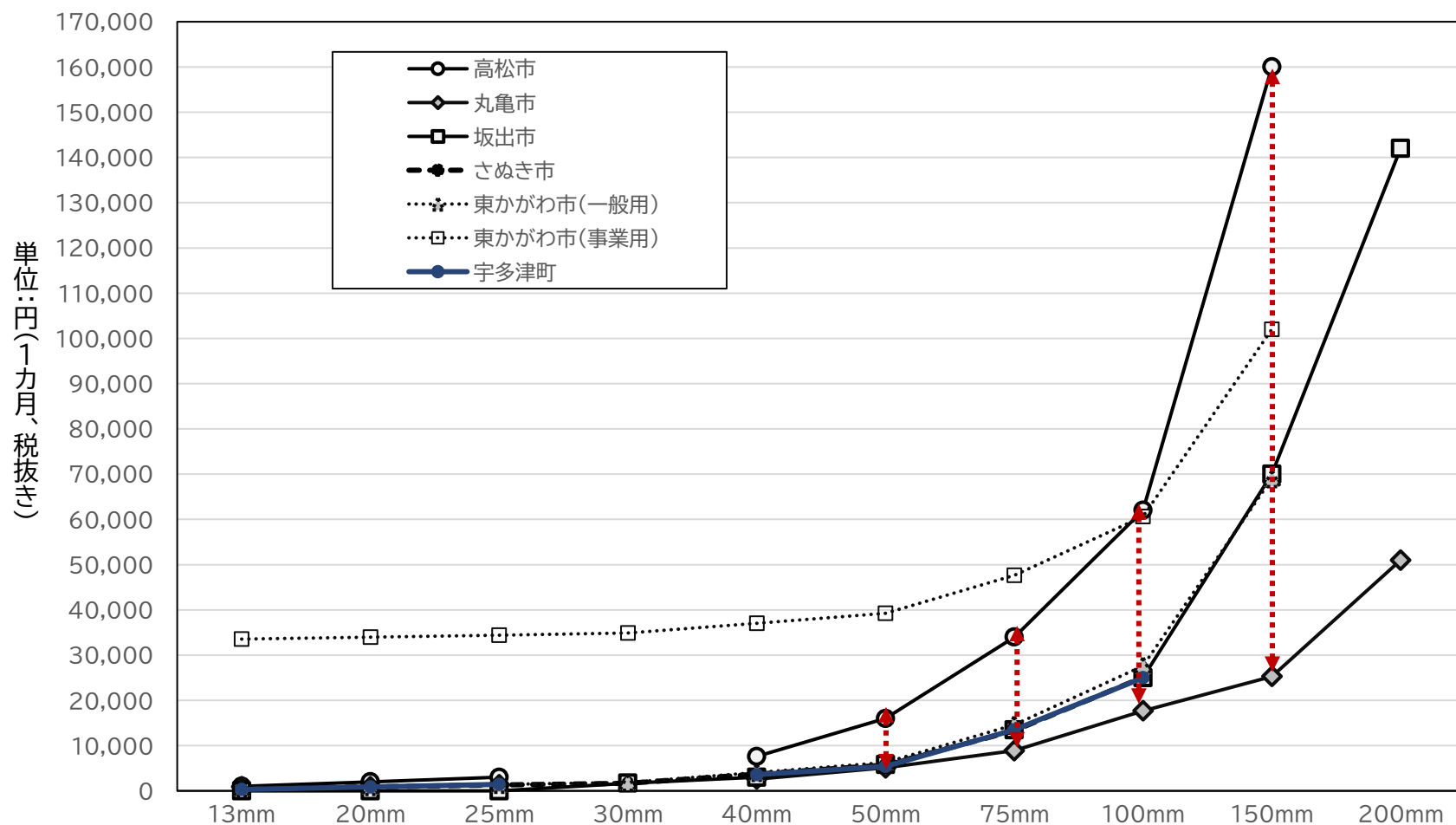


図 香川県広域水道企業団の構成市町の口径別基本料金(1か月、税抜き)の例

(参考1)香川県広域水道企業団の構成市町の口径別基本料金の例(1か月、税抜き)

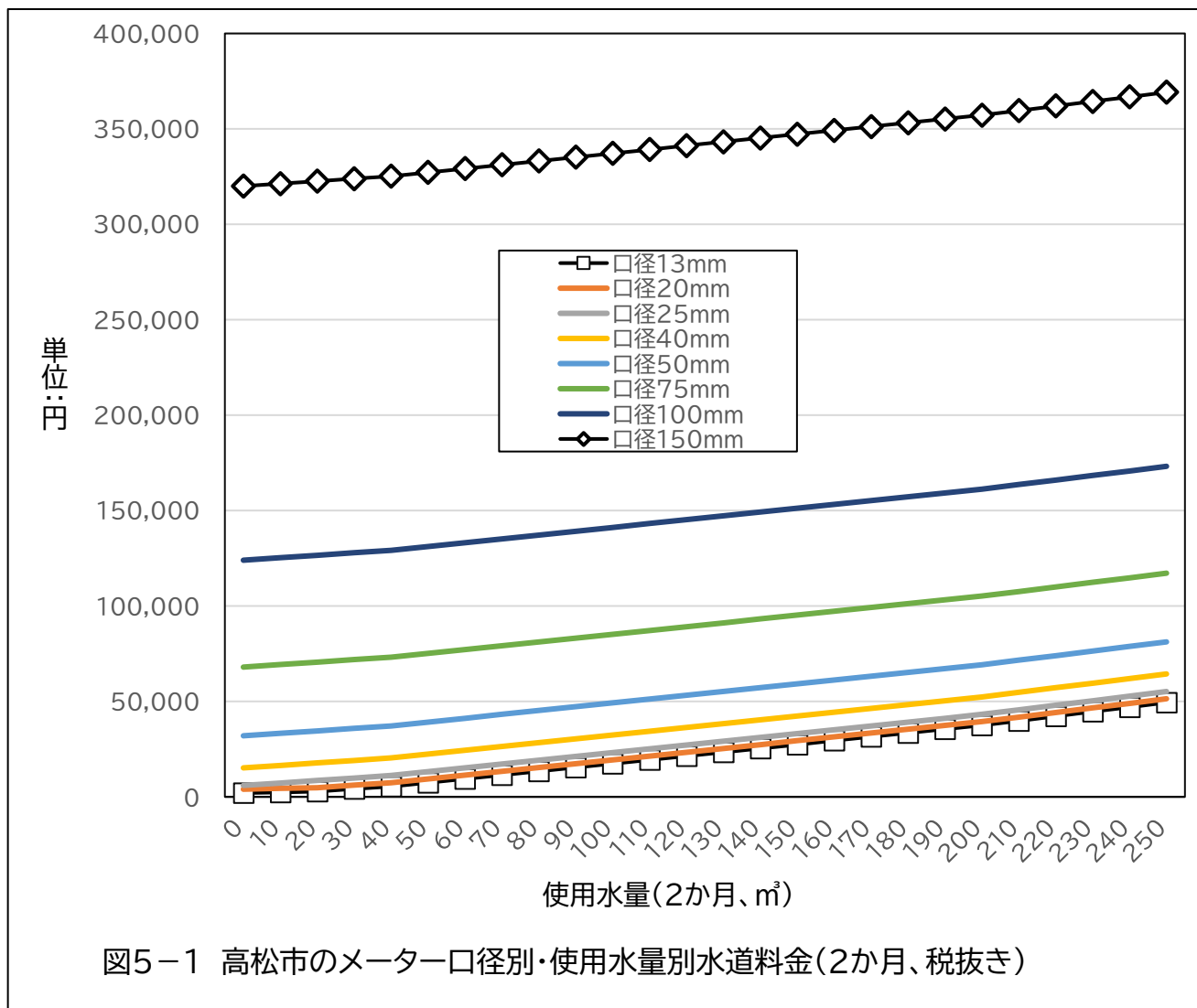
メーターの口径	高松市	丸亀市	坂出市	さぬき市	東かがわ市 (一般用)	東かがわ市 (事業用)	宇多津町
13mm	1,000	900	950-1200	500	550	33,550	300
20mm	2,000	900	950-1200	900	990	33,990	850
25mm	3,000	1,350	950-1200	1,300	1,430	34,430	1,450
30mm			1,700	1,700	1,870	34,870	
40mm	7,600	2,600	3,000	3,700	4,070	37,070	3,600
50mm	16,000	5,100	5,800	5,700	6,270	39,270	5,400
75mm	34,000	8,900	13,500	13,300	14,630	47,630	13,500
100mm	62,000	17,700	25,000	25,100	27,610	60,610	25,000
150mm	160,000	25,300	70,000		69,025	102,025	
200mm		51,000	142,000				

(参考2)坂出市の口径別基本料金を「1」とした場合における、口径40～150ミリメートルの基本料金の比較

メーターの口径	高松市	丸亀市	坂出市	さぬき市	東かがわ市 (一般用)	宇多津町
40ミリメートル	2.53	0.87	1	1.23	1.36	1.20
50ミリメートル	2.76	0.88	1	0.98	1.08	0.93
75ミリメートル	2.52	0.66	1	0.99	1.08	1.00
100ミリメートル	2.48	0.71	1	1.00	1.10	1.00
150ミリメートル	2.29	0.36	1	0.90	0.99	

5. 高松市のメーター口径別・使用水量別水道料金(2か月、税抜き)について

高松市のメーター口径別基本料金(2か月、税抜き)は口径13mmで2,000円であるのに対して、口径150mmでは320,000円とかなりの差があり、使用水量が多くなっても水道料金(2か月、税抜き)の差はほとんど変わらない。



(参考1)高松市のメーター口径別基本料金(1か月あたり)

メーターの口径	基本料金(円/1か月)
13ミリメートル	1,000
20ミリメートル	2,000
25ミリメートル	3,000
40ミリメートル	7,600
50ミリメートル	16,000
75ミリメートル	34,000
100ミリメートル	62,000
150ミリメートル	160,000

(参考2)高松事業体(高松市)の口径別水道料金(13mmと150mm)の比較(2か月・税抜き)(令和7年12月現在)

水量(m3)	①口径13mm	②口径150mm	②ー①	水量(m3)	①口径13mm	②口径150mm	②ー①
0	2,000	320,000	318,000	110	19,400	339,200	319,800
10	2,400	321,300	318,900	120	21,400	341,200	319,800
20	2,800	322,600	319,800	130	23,400	343,200	319,800
30	4,100	323,900	319,800	140	25,400	345,200	319,800
40	5,400	325,200	319,800	150	27,400	347,200	319,800
50	7,400	327,200	319,800	160	29,400	349,200	319,800
60	9,400	329,200	319,800	170	31,400	351,200	319,800
70	11,400	331,200	319,800	180	33,400	353,200	319,800
80	13,400	333,200	319,800	190	35,400	355,200	319,800
90	15,400	335,200	319,800	200	37,400	357,200	319,800
100	17,400	337,200	319,800	210	39,800	359,600	319,800

6. 香川県広域水道企業団の8市8町の水道料金(逓増度)

(第2回審議会資料15ページ)

・逓増度は従量料金の最高単価÷1m³当たりの基本単価で算定

B C	事業体	逓増度									
		口径13、一般用・家庭用等			口径20、一般用・家庭用等			口径25、一般用・家庭用等			
		①1m当たりの 基本単価 円	②従量料金の 最高単価 円	③逓増度 (②÷①)	①1m当たりの 基本単価 円	②従量料金の 最高単価 円	③逓増度 (②÷①)	①1m当たりの 基本単価 円	②従量料金の 最高単価 円	③逓増度 (②÷①)	
東讃	さぬき	180	215	1.19	220	215	0.98	260	215	0.83	
	東かがわ	180	215	1.19	220	215	0.98	260	215	0.83	
小豆	土庄	200	372	1.86	330	372	1.13	460	372	0.81	
	小豆島(一般)	180	270	1.50	180	270	1.50	180	270	1.50	
	小豆島(中山・当浜)	57	77	1.35	57	77	1.35	57	77	1.35	
	小豆島(福田)	150	220	1.47	150	220	1.47	150	220	1.47	
	小豆島(吉田)	100	100	1.00	100	100	1.00	100	100	1.00	
	高松	140	240	1.71	240	240	1.00	430	240	0.56	
高松	三木	124	172	1.39	143	172	1.20	157	172	1.09	
	綾川	180	240	1.33	180	240	1.33	180	240	1.33	
	丸亀	110	220	2.00	110	220	2.00	155	220	1.42	
中讃	坂出	120	220	1.83	120	220	1.83	120	220	1.83	
	善通寺	130	195	1.50	130	195	1.50	130	195	1.50	
	宇多津	130	130	1.00	185	130	0.70	245	130	0.53	
	琴平	190	210	1.10	200	210	1.05	204	210	1.03	
	多度津	160	280	1.75	160	280	1.75	160	280	1.75	
	まんのう	160	180	1.13	170	180	1.06	180	200	1.11	
	観音寺	139	210	1.51	139	210	1.51	139	210	1.51	
西讃	三豊	175	210	1.20	195	210	1.08	210	210	1.00	
	単純平均		1.42		単純平均		1.29		単純平均		1.18

(第2回審議会資料15ページ)

◆高松事業体（一般用）における料金（1か月につき）

事業体	料金表							逓増度（※）			
	口径 (mm)	メーター使用料(円)	基本水量 (㎡)	基本料金 (円)	従量料金		10㎡/月 当たりの料金(円)	左の 1 ㎡当たりの基本単価(円)	従量料金の最高単価(円)	逓増度	
					水量区分(㎡)	単価(円)					
高松	13	0	0	1,000	1 ㎡ ～ 10 ㎡	40	1,400	140	240	1.71	
					11 ㎡ ～ 20 ㎡	130					
	20			2,000	21 ㎡ ～ 100 ㎡	200	2,400	240	240	1.00	
					101 ㎡ ～	240					
	25			3,000	1 ㎡ ～ 20 ㎡	130	4,300	430	240	0.56	
							40	7,600	8,900	890	240
	50			16,000	21 ㎡ ～ 100 ㎡	200	17,300	1,730	240	0.14	
	75			34,000			35,300	3,530	240	0.07	
	100			62,000	101 ㎡ ～	240	63,300	6,330	240	0.04	
	150			160,000			161,300	16,130	240	0.01	

※逓増度は従量料金の最高単価÷1m³当たりの基本単価で算定

◆特徴

- ・用途を使用目的に関らず、一般用として扱う（湯屋用と特殊用は除く。）
- ・基本水量、メーター使用料はない。
- ・口径13mmにおいては、従量料金単価は40円であり、少量使用者へ配慮した料金体系である。
そのため、口径13mmにおいては、他の事業体に比べて逓増度が高い。

第5回審議会資料(令和7年3月3日開催)

配付資料4(統一料金の基本方針(案)__資料2)

統一料金の基本方針(案)

5)逡増型の従量料金体系を基本とする

全国で過半数の事業体が逡増型であり、県内でも香川県広域化基本計画において、統一料金の軸としている高松を含む11の事業体が採用していることから、逡増型を基本とする。

統一料金の軸としている高松の逡増度は、近県の事業体と比較して高い水準にはないが、従量料金の最高単価が企業団内で比較的高い水準にあるため、逡増度を緩和する方向で検討するとともに、各事業体の状況を踏まえながら、大口使用者と一般家庭などの小口使用者間の公平性の確保に努める。

https://union.suido-kagawa.lg.jp/uploaded/life/16077_38801_misc.pdf

7. 料金統一・料金改定に際して主に検討すべき項目(要検討項目)

①料金算定期間

(主な論点)料金算定期間は、(案1)3年、(案2)4年、(案3)5年のどれにすべきか。

(注)3～5年以外とする場合は、何年とすべきか。

②料金改定の段階(1段階か複数段階か)

(主な論点)料金改定は、(案1)1段階、(案2)2段階のどちらにすべきか。

(注)3段階以上とする場合は、何段階とすべきか。

③基本料金のあり方

(主な論点)第5回審議会(令和7年3月3日開催)における「統一料金の基本方針(案)」では、「基本料金と従量料金で構成される二部料金制とする」

一般に水道料金は、水道の使用水量の有無に関係なく、いつでも安全なおいしい水を供給できる体制を維持するため固定的にかかる経費として負担してもらう「基本料金」と、使用した水量に応じて必要となる経費を負担してもらう「従量料金」から構成される二部料金制を採用している。

としているところ、具体的な基本料金はどう設定すべきか。

(注1)本資料「4. 香川県広域水道企業団の構成市町の口径別基本料金の例」のとおり、高松事業体の口径別基本料金は他の県内事業体に比べて逡増度や金額が大きく、高松事業体の口径別基本料金を基本とした場合、大口使用者(大口径契約者)に与える影響が大きい。

(注2)水量別にみた下水道使用料の例(2か月、税抜き)」では、水量が「0～20m³」では下水道使用料(2か月、税抜き)は概ね「2,000円～2,500円」となっている。

④従量料金の逡増度

(主な論点)第5回審議会(令和7年3月3日開催)における「統一料金の基本方針(案)」では、「統一料金の軸としている高松の逡増度は、近県の事業体と比較して高い水準にはないが、従量料金の最高単価が企業団内で比較的高い水準にあるため、逡増度を緩和する方向で検討するとともに、各事業体の状況を踏まえながら、大口使用者と一般家庭などの小口使用者間の公平性の確保に努める」としているところ、具体的な従量料金はどう設定すべきか。

2. 昭和56年8月20日改定

ア 装置料金（1か月につき）

メーターの口径（mm）	金額（円）
13	280
20	550
25	700
40	1,650
50	3,730
75	6,800
100	11,100
150	23,340

イ 従量料金（1か月1m³につき）

種別	用途別	使用水量（m ³ ）	金額（円）
専用	一般用	8まで	70
		8を超え13まで	90
		13を超え20まで	115
		20を超え30まで	150
		30を超え100まで	170
		100を超え500まで	190
		500を超えるもの	210
	湯屋用	250まで	35
		250を超えるもの	55
	特殊用		240
連用	一般用 （一世帯につき）	8まで	70
		8を超え13まで	90
		13を超え20まで	115
		20を超え30まで	150
		30を超え100まで	170
		100を超え500まで	190
		500を超えるもの	210
		備考	
1 「一般用」とは、専用給水装置及び連用給水装置により給水するもので、湯屋用及び特殊用以外に使用するものをいう。			
2 「湯屋用」とは、専用給水装置で、公衆浴場法（昭和23年法律第139号）に基づく一般公衆浴場に使用するものをいう。			
3 「特殊用」とは、建設工事、汽車、船舶、私設消火栓、噴水その他臨時的に使用するものをいう。			

3. 昭和60年11月1日改定

ア 装置料金（1か月につき）

メーターの口径（mm）	金額（円）
13	350
20	700
25	1,140
40	2,900
50	6,200
75	13,500
100	25,700
150	67,600
150mmを超えるもの	管理者が別に定める額

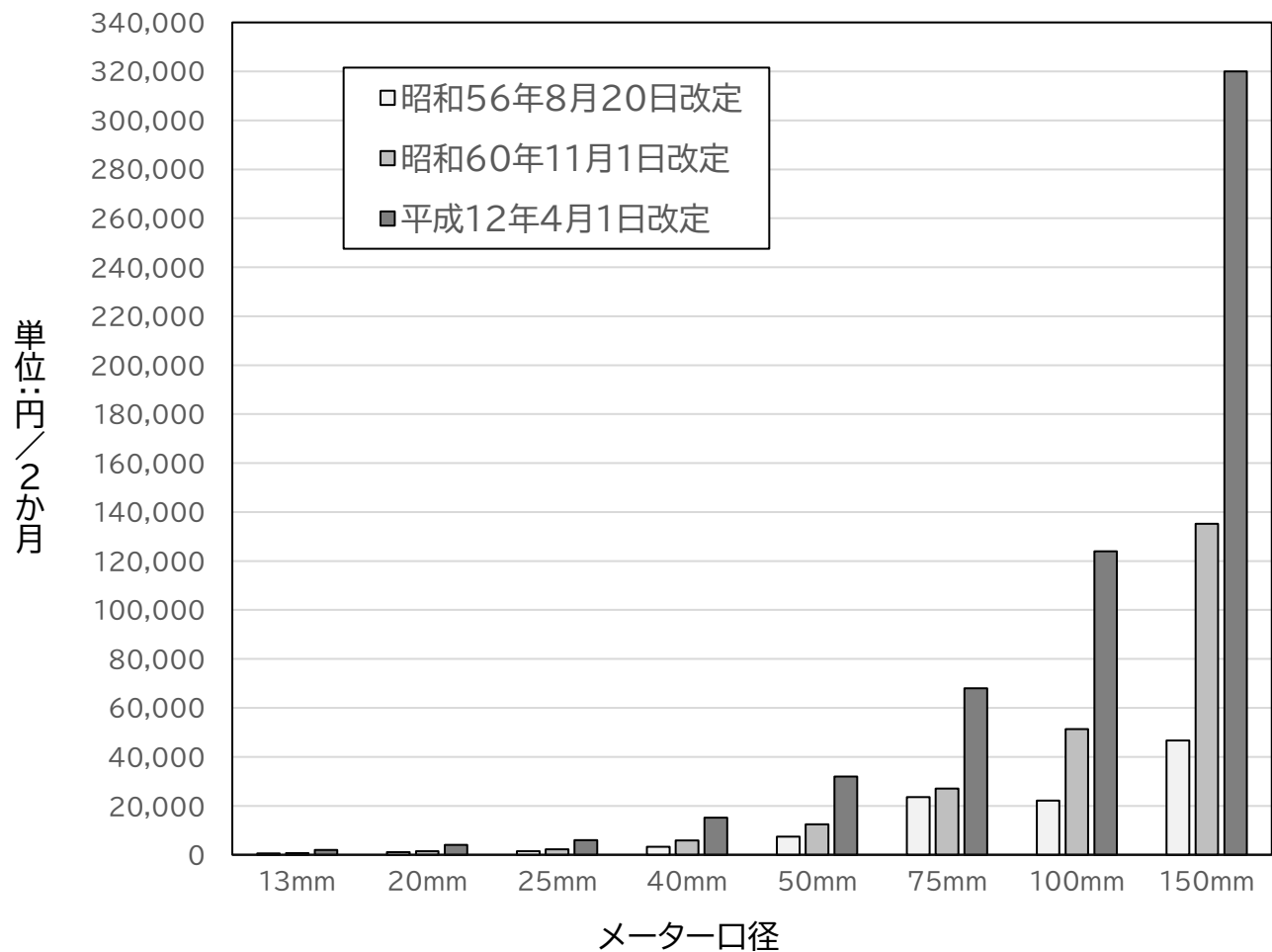
イ 従量料金（1か月1m³につき）

種別	用途別	使用水量（m ³ ）	金額（円）
専用	一般用	8まで	80
		8を超え13まで	105
		13を超え20まで	130
		20を超え30まで	170
		30を超え100まで	190
		100を超え500まで	210
		500を超えるもの	230
	湯屋用	250まで	40
		250を超えるもの	65
	特殊用		280
連用	一般用 （一世帯につき）	8まで	80
		8を超え13まで	105
		13を超え20まで	130
		20を超え30まで	170
		30を超え100まで	190
		100を超え500まで	210
		500を超えるもの	230
		備考	
1 「一般用」とは、専用給水装置及び連用給水装置により給水するもので、湯屋用及び特殊用以外に使用するものをいう。			
2 「湯屋用」とは、専用給水装置で、公衆浴場法（昭和23年法律第139号）に基づく一般公衆浴場に使用するものをいう。			
3 「特殊用」とは、建設工事、汽車、船舶、私設消火栓、噴水その他臨時的に使用するものをいう。			

*（平成元年4月1日）装置料金と従量料金との合計額に100分の103を乗じた額（1円未満端数切捨）
（平成9年4月1日）装置料金と従量料金との合計額に100分の105を乗じた額（1円未満端数切捨）

参考2

(参考)高松市の水道の基本料金(2か月分、税抜き)の推移



(参考図)高松市の水道の基本料金(2か月分、税抜き)の推移

参考3

1. 逓増度とは

● 逓増度は、水1m³を使用した時の最大単価と最小単価の倍率を比較したもの。(逓増の強弱を示す目安の一つ)

● 逓増制を採用する他事業体と比較する場合に用いられ、大口使用者にどれだけ多くの負担を求めているかを測る指標となる。

※ 基本料金に一定の水量を含む「基本水量制」を採用している事業体は、最低単価が高めに設定されている場合が多く、同じ尺度での比較が難しい。

(出典)https://www.city.hokuto.yamanashi.jp/fs/4/3/6/7/4/2/_/02.2.pdf

2. 算出方法

水道料金算定要領や水道料金改定業務の手引き(公益社団法人日本水道協会)などに明確に記載されているものではなく、各事業体が独自に算出

① 従量料金の最高単価 ÷ {(13mmの基本料金 + 10m³使用時の従量料金) ÷ 10m³}
(神奈川県、秦野市、いわき市などの算出方法)

② 従量料金の最高単価 ÷ 従量料金の最低単価
(京都市、大津市、愛知中部水道企業団などの算出方法)

(出典)同上

3. 高松事業体(高松市)の水道料金の逡増度の算出方法について

高松事業体(高松市)の水道料金は、メーター口径が大きくなるほど基本料金がかなりの高額となっている。

このため、

「表1 従量料金の最高単価÷{(13mmの基本料金+10m³使用時の従量料金)÷10m³」で計算すると、メーター口径25mm以上では「逡減制」となっている。

例えば、メーター口径150mmの場合は「逡減度0.01」となり、極端な「逡減制」である。

表1 従量料金の最高単価÷{(13mmの基本料金+10m³使用時の従量料金)÷10m³}

	①基本料金 (円)	②10m ³ 使用時の 従量料金(円)	③最小単価((①+②)÷10) (円/m ³)	④従量料金の 最高単価(円/m ³)	⑤逡増度 (④÷③)
13mm	1,000	400	140	240	1.71
20mm	2,000	400	240	240	1.00
25mm	3,000	1,300	430	240	0.56
40mm	7,600	1,300	890	240	0.27
50mm	16,000	1,300	1,730	240	0.14
75mm	34,000	1,300	3,530	240	0.07
100mm	62,000	1,300	6,330	240	0.04
150mm	160,000	1,300	16,130	240	0.01

「表2 従量料金の最高単価÷従量料金の最低単価で計算すると、以下のとおり、どのメーター口径においても「逡増制」である。

表2 従量料金の最高単価÷従量料金の最低単価

	①従量料金の最低単価(円／m ³)	②従量料金の最高単価(円／m ³)	③逡増度(②÷①)
13mm	40	240	6.00
20mm	40	240	6.00
25mm	130	240	1.85
40mm	130	240	1.85
50mm	130	240	1.85
75mm	130	240	1.85
100mm	130	240	1.85
150mm	130	240	1.85

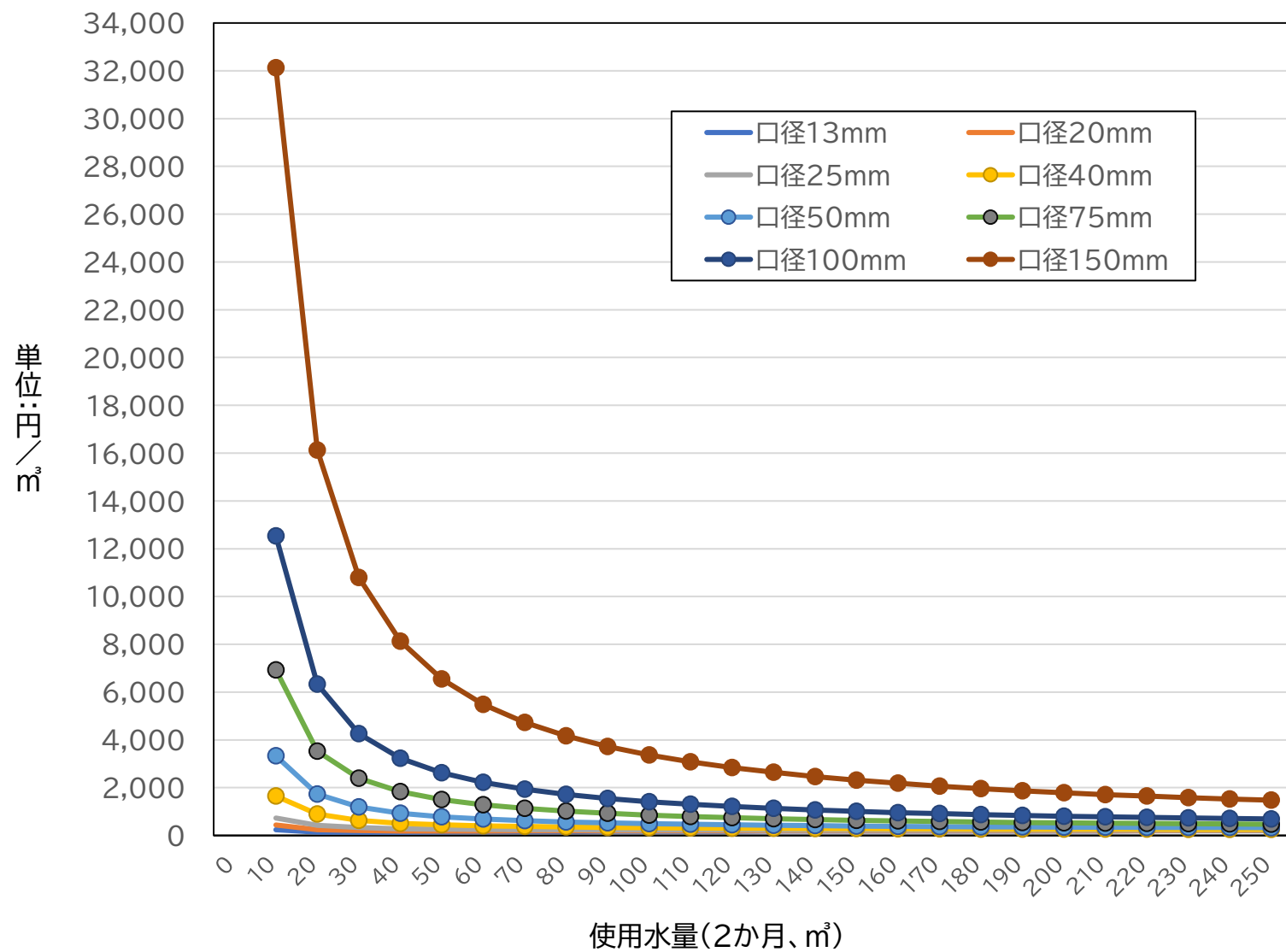
「表3 高松事業体(高松市)の1m³当たり水道料金及び下水道使用料(2か月・税抜き)」のとおり、

*口径13・20mmでは「40m³/2か月(20m³/1か月)」の1m³当たり単価がもっとも安い。

*口径50mm以上では、「150m³/2か月」であっても1m³当たり単価は「逡減」している。

表3 高松事業体(高松市)の1m³当たり水道料金及び下水道使用料(2か月・税抜き)(令和7年12月現在)

水量(m3)	口径13mm	口径20mm	口径50mm	下水道使用料 (現行)	下水道使用料 (改定案)
0					
10	240.0	440.0	3,330.0	185.8	210.0
20	140.0	240.0	1,730.0	114.7	143.2
30	136.7	203.3	1,196.7	113.6	145.2
40	135.0	185.0	930.0	114.0	132.0
50	148.0	188.0	784.0	123.4	147.8
60	156.7	190.0	686.7	129.6	158.3
70	162.9	191.4	617.1	134.1	165.9
80	167.5	192.5	565.0	137.5	171.5
90	171.1	193.3	524.4	140.1	175.9
100	174.0	194.0	492.0	142.2	179.4
110	176.4	194.5	465.5	147.5	186.8
120	178.3	195.0	443.3	152.0	193.0
130	180.0	195.4	424.6	155.8	198.2
140	181.4	195.7	408.6	159.0	202.7
150	182.7	196.0	394.7	161.8	206.6



参考図 高松市のメーター口径別・使用水量別にみた1m³当たり水道料金(税抜き)

「水道料金算定要領」改定に関する報告書(抜粋)(令和7年2月、公益社団法人日本水道協会)

□ 従量料金の差別料金制

算定要領において、従量料金は使用者群の差異に関わらず均一料金とするとされているが、その例外として、改定前の水道料金算定要領では、原価の配賦にあたり、生活用水に対する配慮及び給水需給の実態等から、必要がある場合には、従量料金の差別料金制として、多量使用を抑制し、又は促進するため、従量料金については逦増又は逦減制とすることができるとされていた。これを受け、逦増型料金制度が広く普及してきた。

しかし、大口使用者の使用量に比重を置いた料金体系は、大口使用者の給水量の影響を受けやすく、大口使用者の給水需要が減少傾向にある昨今においては、安定した給水収益の確保に支障を与え、健全な経営を妨げる要因となりかねない。

また、生活用水使用者への配慮のような福祉的な施策は、一般行政で行うべき事項であるため、水道事業において、生活用水使用者への配慮のために大口使用者への負担を強いる運用は避けるべきである。

これらの状況を踏まえ、健全な経営に資する総括原価の配賦方法を検討したところ、従量料金の差別料金制は廃止することが妥当であると判断された。

以上の理由から、従量料金の差別料金制は廃止する。一方で、料金の急激な変動を緩和するため、将来的に解消することを前提に経過措置として存置することとした。

参考5

下水道使用料体系の例(高松市・丸亀市・観音寺市・坂出市)

(注)下水道使用料については、少なくとも以下の4市の例では、(公衆浴場を除き、)水道料金の口径別や用途別のような区分を採用している事例は見当たらない。

高松市

下水道使用料略式計算表(2か月・税抜き)

汚水排除量(㊟)		1～16㎡	17～26㎡	27～40㎡	41～100㎡	101～1,000㎡	1,001㎡～
一般単価		定額	汚水排除量1㎡につき				
			109円	115円	161円	201円	235円
一般 計 算 式	1㎡	929円					
	2～16㎡	1,858円					
	17～26㎡	109円×㊟+114円					
	27～40㎡	115円×㊟－42円					
	41～100㎡	161円×㊟－1,882円					
	101～1,000㎡	201円×㊟－5,882円					
	1,001㎡～	235円×㊟－39,882円					
湯屋業単価		汚水排除量1㎡につき35円					

観音寺市

令和元年10月1日改訂(税抜)

区 分	基 本 料 金 (1か月につき)		超 過 料 金 (1㎡につき)	
	汚 水 量	使 用 料	汚 水 量	使 用 料
一般汚水	10㎡まで (ただし、5㎡まで)	1,275円 (800円)	11㎡から20㎡まで	165円
			21㎡から30㎡まで	190円
			31㎡から50㎡まで	225円
			51㎡から100㎡まで	255円
			101㎡以上	290円
公衆浴場汚水	200㎡まで	5,800円	201㎡以上	38円

丸亀市

(注)令和4年7月より下水道料金を改定

○下水料金比較表(税抜) 1ヶ月につき

種別	区 分		旧料金	新料金	差額
一般汚水	基本料金	~ 10㎡	1,000円	1,050円	50円
	従量料金	11㎡ ~ 20㎡	119円	125円	6円
		21㎡ ~ 30㎡	139円	145円	6円
		31㎡ ~ 50㎡	167円	175円	8円
		51㎡ ~ 100㎡	186円	195円	9円
		101㎡ ~	210円	221円	11円
公衆浴場汚水	基本料金	~ 300㎡	8,572円	9,000円	428円
	従量料金	301㎡ ~	39円	41円	2円

坂出市

下水道使用料体系(1か月・税抜き)

	水量	現行	改定後 (令和6年10月~)	引き上げ額
基本料金	~10㎡	1,200円	1,200円	0円
従量料金 (1㎡につき)	11~20㎡	140円	145円	5円
	21~30㎡	160円	165円	5円
	31~50㎡	190円	190円	0円
	51~100㎡		195円	5円
	101~1000㎡		205円	15円
	1001㎡~		210円	20円

○三豊市公営設置浄化槽管理条例（平成20年3月28日、条例第7号）－抜粋－

(趣旨)

第1条 この条例は、**市が設置した浄化槽の管理に関し必要な事項を定める**ものとする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

(1) 浄化槽 この条例による改正前の三豊市浄化槽整備推進事業条例に基づき**市が設置した浄化槽**をいう。

(2) 汚水 し尿及び雑排水(雨水その他市長が指定する排水を除く。)をいう。

(使用料及び額の算定)

第5条 **市長は、浄化槽の使用について、使用者から別表に定める額に消費税等相当額(消費税法(昭和63年法律第108号)に基づき消費税が課される金額に同法に基づく税率を乗じて得た金額及び地方税法(昭和25年法律第226号)に基づき地方消費税が課された金額に同法に基づく税率を乗じて得た金額をいう。)を加えた額(当該額に1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てた額)の使用料を徴収するものとする。**

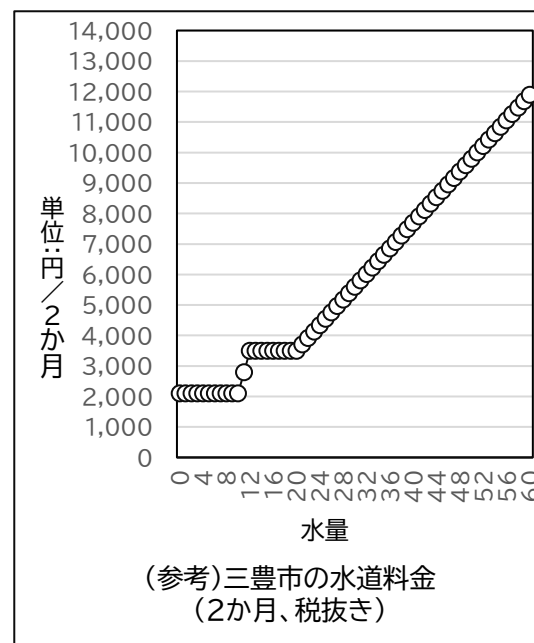
(電気料金及び水道料金の負担)

第8条 **使用者は、浄化槽の使用、保守点検、清掃等に係る電気料金及び水道料金を負担しなければならない。**

表 一般家庭の場合

使用人員	使用料(月額、税抜き)	使用料(2か月分、税抜き)
0人・1人	2,600円	5,200円
2人	3,200円	6,400円
3人	3,800円	7,600円
4人	4,400円	8,800円
5人	5,000円	10,000円
6人	5,600円	11,200円
7人	6,200円	12,400円
8人	6,800円	13,600円
9人	7,400円	14,800円
10人	8,000円	16,000円

(参考)三豊市の水道料金



環境省の報告書によれば、令和5年度の維持管理費用(月額)は、5人槽:5,230円、7人槽:6,140円、10人槽:7,580円となっている。

表 4.8-2 人槽別・費用区分別の維持管理費用(合併処理浄化槽)

5人槽								(円/年)
	H10	H15	H19	H21	H24	H26	H28	R5
保守点検費用	21,039	18,713	17,288	17,999	18,059	16,427	16,433	17,217
清掃費用	26,118	24,185	24,195	25,177	25,938	26,374	26,727	25,179
法定検査費用	5,056	5,300	5,190	5,190	5,172	5,138	5,122	5,189
電気料金	12,956	11,170	12,704	11,151	7,744	6,951	12,903	15,180
合計	65,169	59,368	59,377	59,517	56,913	54,890	61,185	62,765

7人槽								(円/年)
	H10	H15	H19	H21	H24	H26	H28	R5
保守点検費用	22,115	19,427	18,139	18,816	18,839	17,056	17,007	17,881
清掃費用	35,535	30,654	31,050	31,798	33,496	32,828	33,719	32,168
法定検査費用	5,056	5,300	5,190	5,190	5,172	5,138	5,122	5,189
電気料金	18,786	14,696	14,916	12,548	10,558	10,128	15,107	18,468
合計	81,492	70,077	69,295	68,352	68,065	65,150	70,955	73,706

10人槽								(円/年)
	H10	H15	H19	H21	H24	H26	H28	R5
保守点検費用	23,525	20,765	19,425	20,168	20,100	18,041	18,077	19,111
清掃費用	50,149	40,496	41,948	41,643	45,033	43,117	44,667	42,104
法定検査費用	5,065	5,300	5,190	5,190	5,172	5,138	5,122	5,189
電気料金	25,048	22,206	20,947	17,000	17,329	19,263	20,655	24,504
合計	103,787	88,767	87,510	84,001	87,634	85,559	88,521	90,908

(出典)令和5年度 浄化槽の法定検査及び維持管理の実態把握に関する調査検討業務報告書
令和6年3月

環境省廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室
公益財団法人日本環境整備教育センター